

平成 28 年 9 月

# 地域経済動向調査報告書

～平成 28 年度 伴走型小規模事業者支援推進事業～

佐野市あそ商工会

## 【目次】

|                                              |    |
|----------------------------------------------|----|
| I. 佐野市の概要.....                               | 4  |
| I-(1). 佐野市の人口動態.....                         | 4  |
| I-(1)-1. 佐野市の人口の推移 .....                     | 4  |
| I-(1)-2. 佐野市の高齢化率の推移 .....                   | 5  |
| I-(1)-3. 佐野市の年代別人口増減と転入転出状況.....             | 6  |
| I-(2). 佐野市の経済概要 .....                        | 8  |
| I-(2)-1. 佐野市の地域経済循環状況 .....                  | 8  |
| I-(2)-2. 佐野市の産業別経済循環と生産状況(2010 年).....       | 9  |
| I-(2)-3. 佐野市の産業別就業者の割合(2010 年).....          | 11 |
| I-(2)-4. 佐野市の産業別売上金額の割合(2014 年) .....        | 12 |
| I-(2)-5. 佐野市の 1 人あたりの産業別売上金額の割合(2014 年)..... | 13 |
| I-(2)-6. 佐野市の産業別特化係数(製造業).....               | 14 |
| II. 佐野市の第 1 次産業.....                         | 15 |
| II-(1). 佐野市の農産物の販売額 .....                    | 15 |
| II-(2). 佐野市の農林水産業.....                       | 16 |
| III. 佐野市の第 2 次産業.....                        | 17 |
| III-(1). 佐野市の工業動向.....                       | 17 |
| III-(1)-1. 佐野市の工業製品出荷額の推移 .....              | 17 |
| III-(1)-2. 佐野市の工業従業者の推移.....                 | 17 |

|                                             |    |
|---------------------------------------------|----|
| III-(1)-3. 佐野市の工業粗付加価値額の推移.....             | 18 |
| III-(1)-4. 佐野市の 1 人あたりの粗付加価値額の推移.....       | 18 |
| III-(2). 佐野市の業種別工業動向.....                   | 18 |
| III-(2)-1. 佐野市の工業製造品出荷額等の推移.....            | 19 |
| III-(2)-2. 佐野市の工業従業員の推移.....                | 21 |
| III-(2)-3. 佐野市の工業従業員 1 人あたりの現金給与支給額の推移..... | 23 |
| III-(2)-4. 佐野市の工業粗付加価値額の推移.....             | 25 |
| III-(2)-5. 佐野市の 1 あたりの工業粗付加価値額の推移.....      | 27 |
| IV. 佐野市の第 3 次産業等.....                       | 29 |
| IV-(1). 佐野市の商業動向.....                       | 29 |
| IV-(1)-1. 佐野市の年間商業販売額の推移.....               | 29 |
| IV-(1)-2. 佐野市の卸売業と小売業の割合.....               | 29 |
| IV-(1)-3. 佐野市の商業従業者数の推移.....                | 30 |
| IV-(1)-4. 佐野市の商業従業者一人当たり年間商品販売額の推移.....     | 30 |
| IV-(2). 佐野市のその他の指標.....                     | 31 |
| IV-(2)-1. 佐野市の創業比率と黒字赤字企業比率.....            | 31 |
| V. Appendix(栃木県の情報).....                    | 33 |
| V-(1). 栃木県全体の情報.....                        | 33 |
| V-(1)-1. 栃木県の主要指標.....                      | 33 |
| V-(1)-2. 栃木の県民所得.....                       | 34 |

|                            |    |
|----------------------------|----|
| V-(1)-3. 栃木の経済状況.....      | 36 |
| V-(1)-4. 栃木の市町村民経済計算 ..... | 39 |

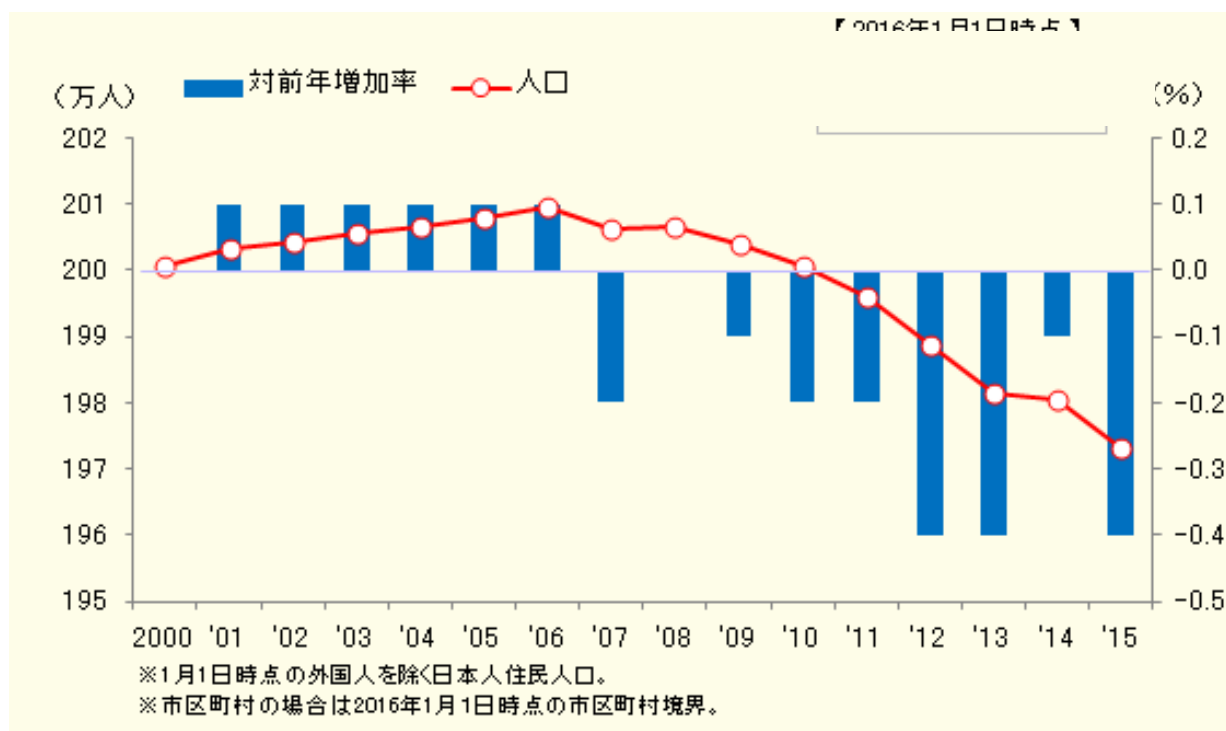
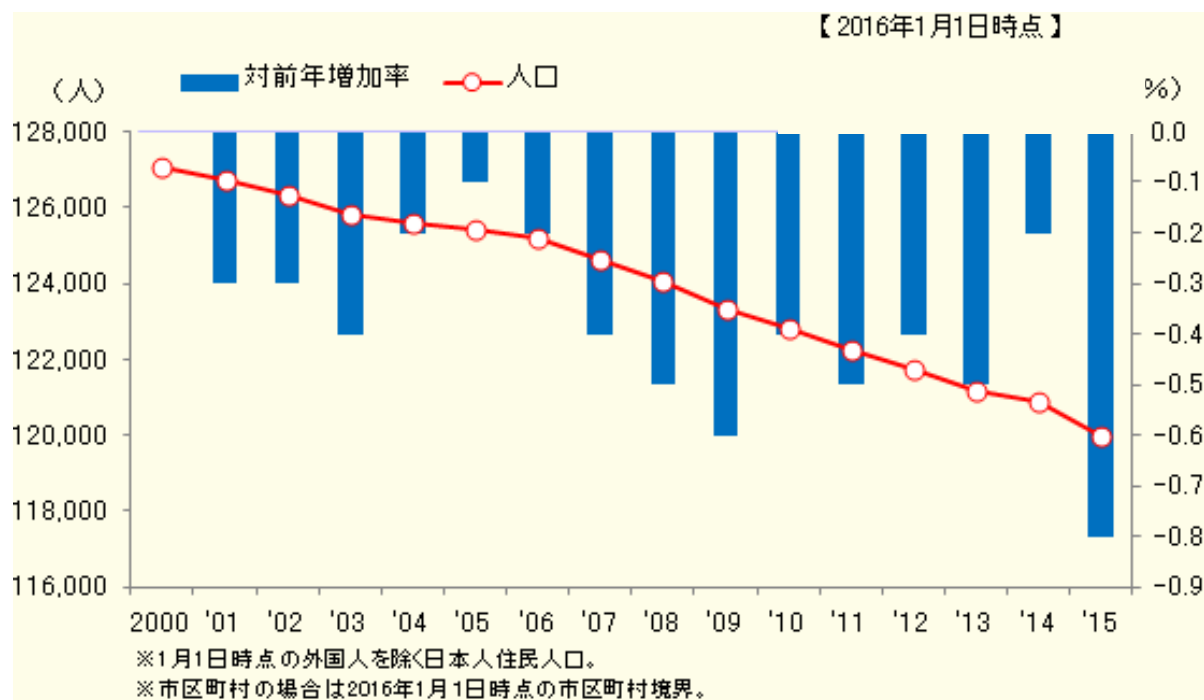
## I. 佐野市の概要

### I-(1).佐野市の人口動態

#### I-(1)-1.佐野市の人口の推移

- ・佐野市の 2016 年 1 月 1 日時点の人口は、119,070 人であり、前年より 0.8%減少している。栃木県は 0.4%減のため、県の平均よりも人口が減少していることがわかる。なお人口は栃木県 5 位である。
- ・特にこの 10 年間は、人口の減少幅も徐々に拡大している。

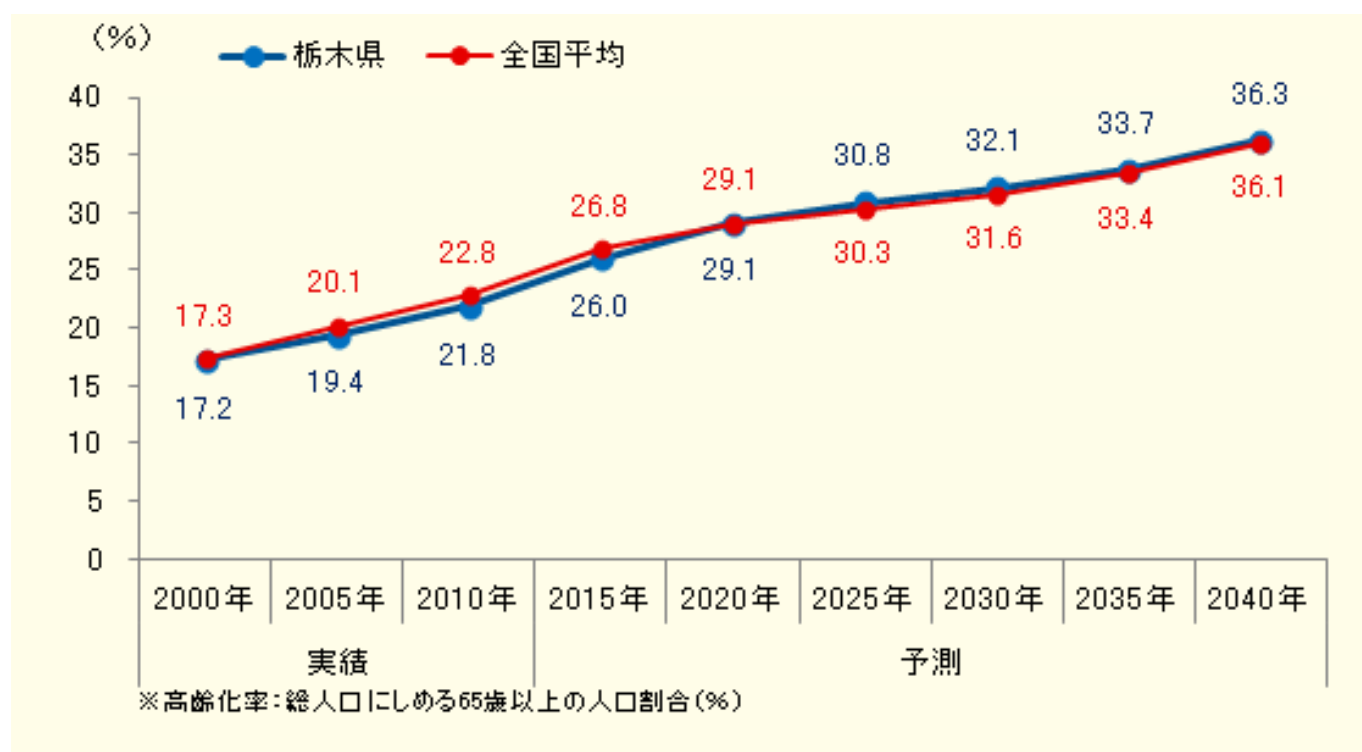
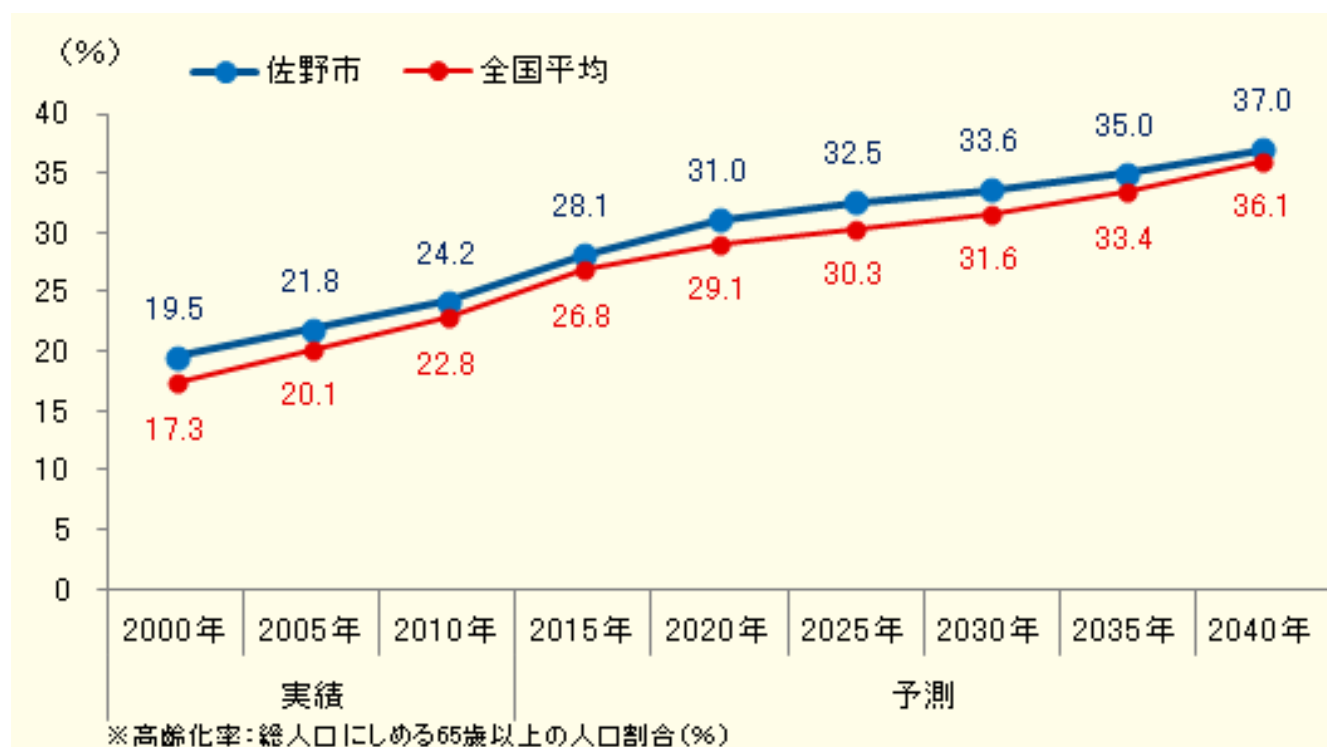
図表：佐野市[上]と栃木県[下]の人口の推移対比



## I-(1)-2.佐野市の高齢化率の推移

- ・佐野市の 2010 年度の高齢化率(65 歳以上の割合)は 24.2%で、全国平均より高かった。また栃木県全体は 21.8%のため、県内平均よりも高齢化が進んでいる。
- ・このまま高齢化が進んだ場合、2040 年には 37.0%まで上昇し、3 人に 1 人以上が高齢者になると見込まれる。

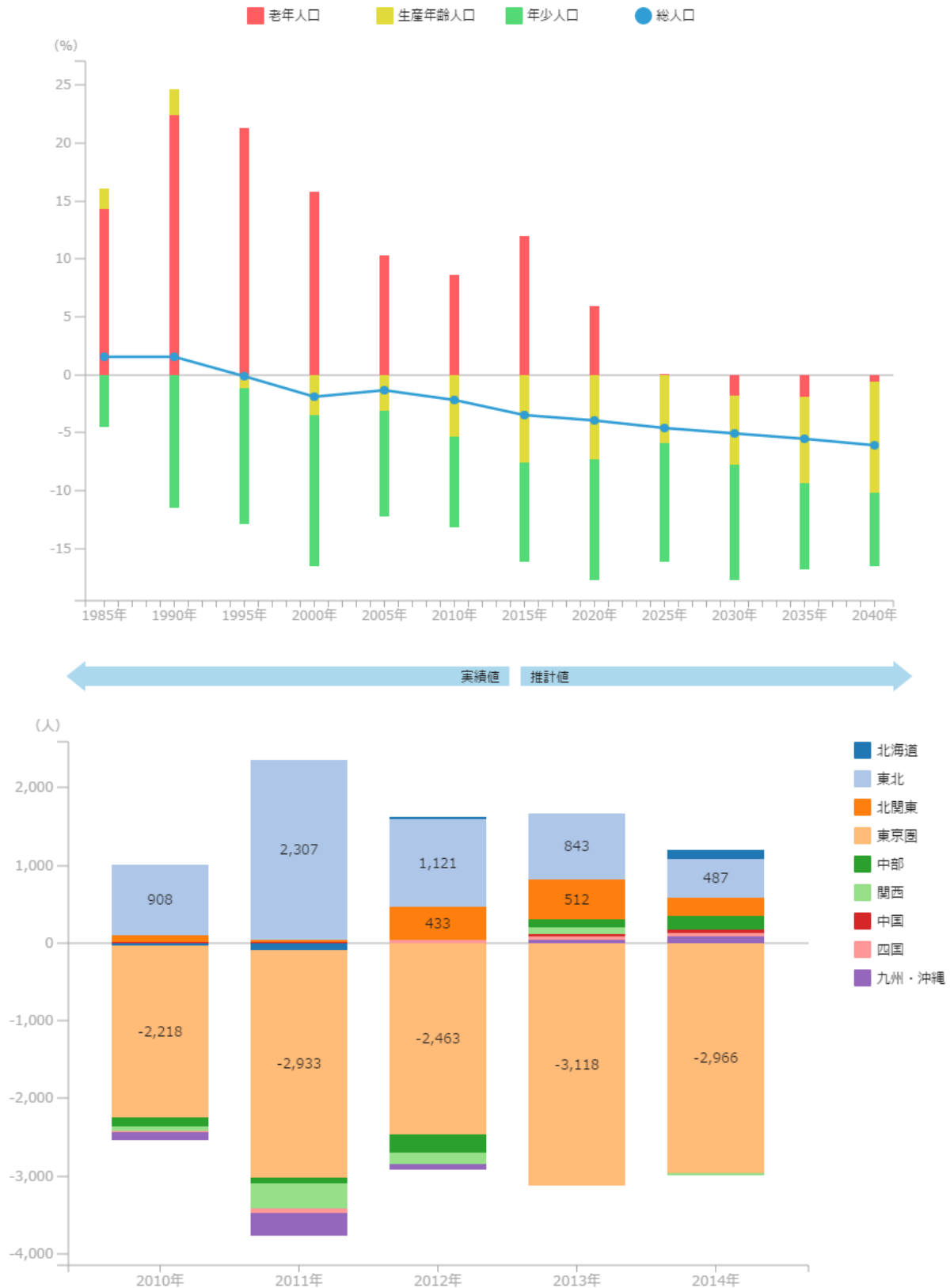
図表：佐野市[上]と栃木県[下]の高齢化率の推移対比



### I-(1)-3.佐野市の年代別人口増減と転入転出状況

- ・佐野市は 1995 年から生産年齢が減少しており、その減少幅は拡大し続けている。また、老年人口は増え続けているが、2025 年には増加から減少に転じると考えられ、総人口の減少はほぼ避けられない状態である。
- ・栃木県全体は、転入より転出、特に東京圏への転出が多い。また近年の傾向として、北関東からの転入が増えてきた。

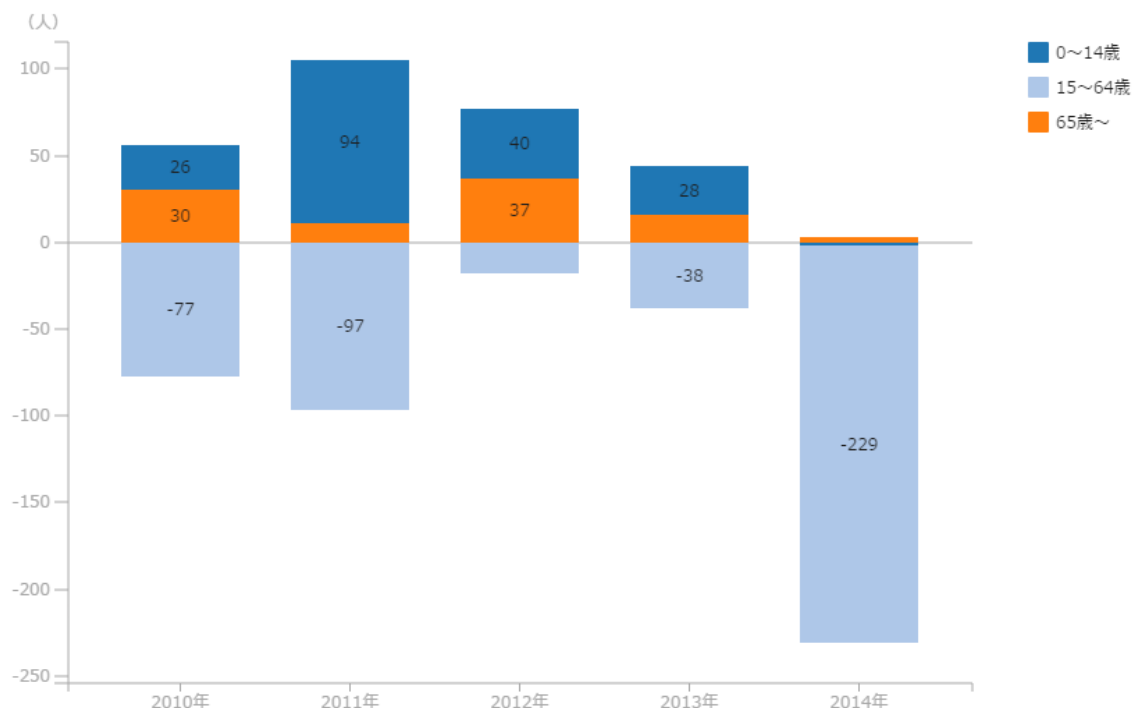
図表：人口増減[上]/ 地域ブロック別純移動数[下]



出典：経済産業省/内閣官房『RESAS』より筆者抜粋

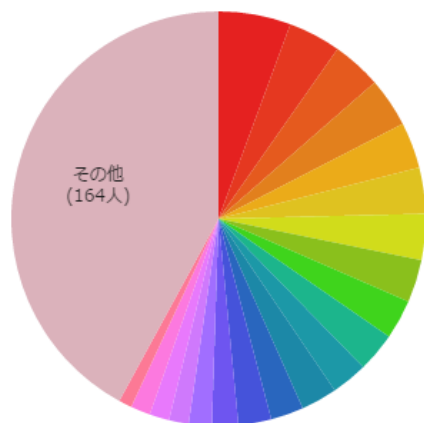
・2012 年、2013 年は転入の方が多かったが、2014 年に一気に転出が増えた。特に、15-64 歳の生産年齢層の転出が際立って増加した。いっぽうで、0-14 才と、65 歳以上は転入のほうが多い傾向が続いている。転入元の上位 7 位が県外であることは、他市町と比べて非常に珍しい。転出先は足利市が最も多いが、残りの 9 自治体は全て県外である。

図表：佐野市の年齢階級別純移動数[上] / 佐野市の From-to 分析(2014 年)[下]



### 転入超過数内訳

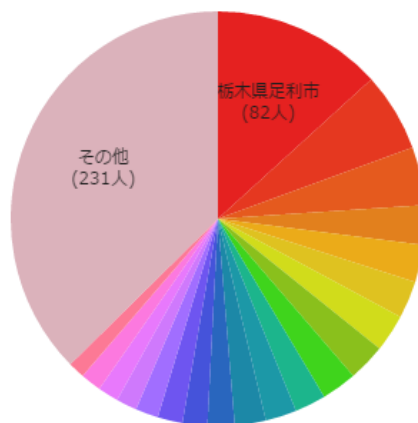
総数



- 1位 埼玉県羽生市 22人 (5.6%)
- 2位 福島県郡山市 16人 (4.1%)
- 3位 千葉県船橋市 15人 (3.8%)
- 4位 群馬県前橋市 15人 (3.8%)
- 5位 埼玉県草加市 14人 (3.6%)
- 6位 群馬県桐生市 14人 (3.6%)
- 7位 茨城県つくば市 14人 (3.6%)
- 8位 栃木県下野市 13人 (3.3%)
- 9位 埼玉県所沢市 12人 (3.1%)
- 10位 栃木県矢板市 12人 (3.1%)

### 転出超過数内訳

総数



- 1位 栃木県足利市 82人 (13.3%)
- 2位 群馬県館林市 38人 (6.1%)
- 3位 群馬県伊勢崎市 28人 (4.5%)
- 4位 東京都北区 19人 (3.1%)
- 5位 東京都足立区 18人 (2.9%)
- 6位 東京都世田谷区 18人 (2.9%)
- 7位 埼玉県さいたま市浦和区 18人 (2.9%)
- 8位 茨城県古河市 18人 (2.9%)
- 9位 東京都八王子市 17人 (2.8%)
- 10位 東京都板橋区 15人 (2.4%)

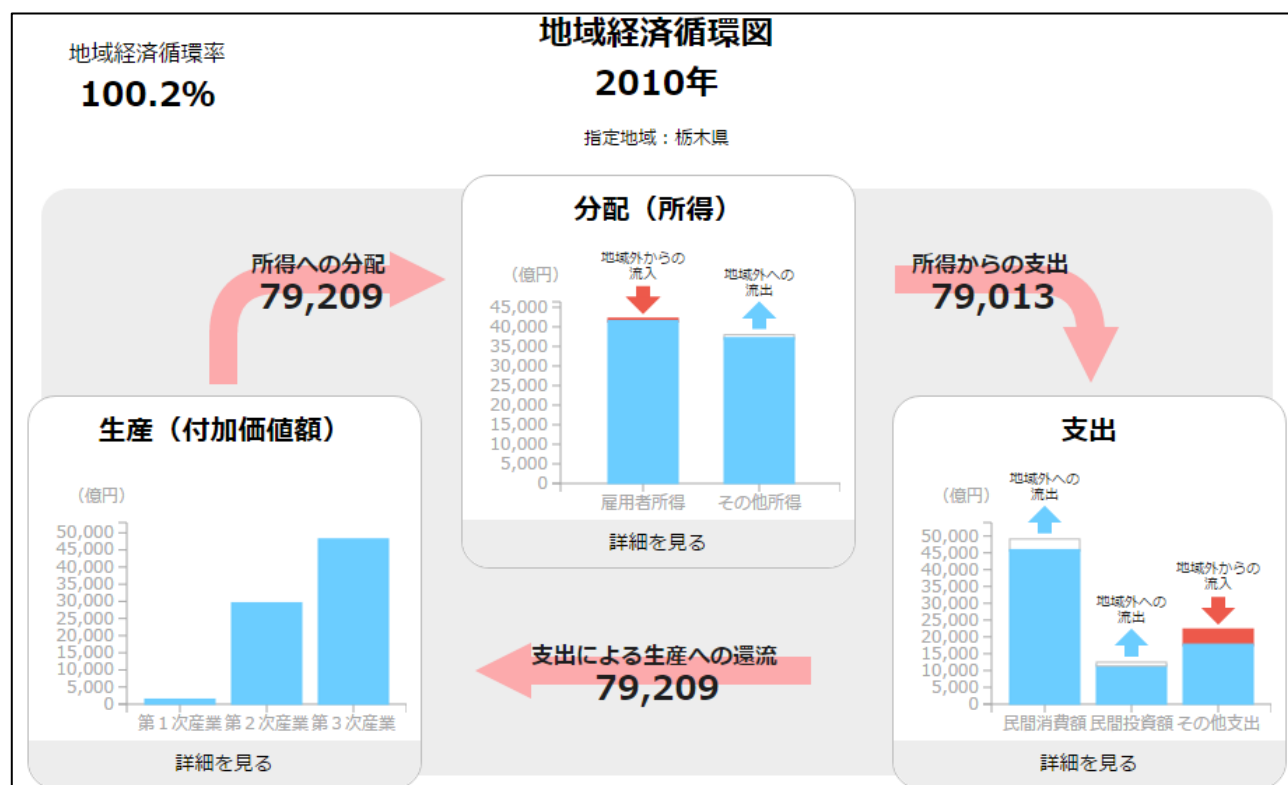
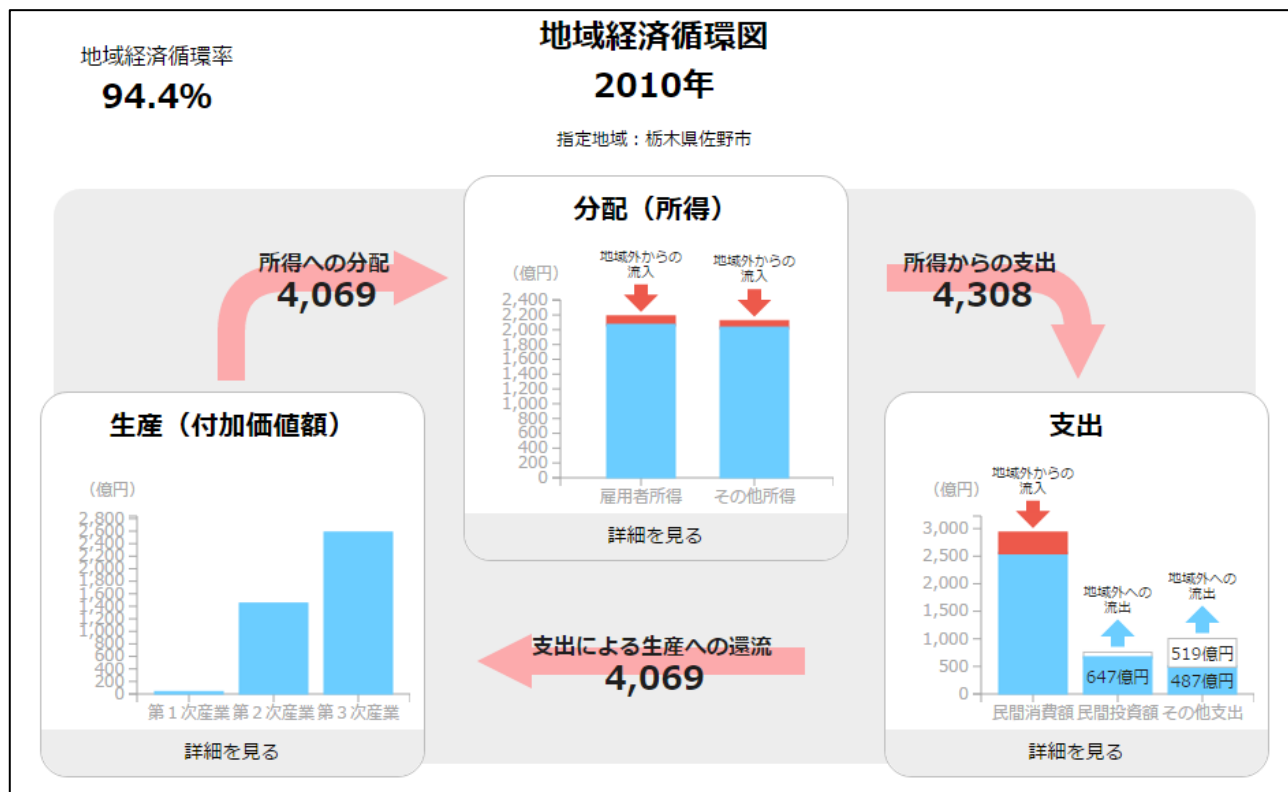


## I-(2).佐野市の経済概要

### I-(2)-1.佐野市の地域経済循環状況

・生産（付加価値額）を分配（所得）で除した地域経済循環率は、地域経済の自立度を示しており、値が低いほど他地域から流入する所得に対する依存度が高い。佐野市の地域経済循環率は94.4%と、栃木県全体の100.2%よりも低くなっている。民間消費の流入は高いが、その他支出で、519億円が県外に流出している。

図表：佐野市[上]と栃木県[下]の地域経済循環図比較



出典：経済産業省/内閣官房『RESAS』より筆者抜粋

## I-(2)-2.佐野市の産業別経済循環と生産状況(2010 年)

・佐野市は栃木県の平均に比べ、一人あたりが生み出す付加価値額が全産業で低くなっている。また、雇用者所得も県の平均に比べて低くなっている。民間消費の支出流出率はプラス 15.3%と、外貨を稼ぐ力がある為、流入してきたお金を域内循環させる仕組みの整備が急務といえる。

### 付加価値額（一人当たり）

|                  | 第 1 次産業 | 第 2 次産業 | 第 3 次産業 |
|------------------|---------|---------|---------|
| 佐野市：付加価値額（一人当たり） | 211 万円  | 702 万円  | 718 万円  |
| 栃木県：付加価値額（一人当たり） | 255 万円  | 962 万円  | 805 万円  |

### 所得（一人当たり）

|               | 雇用者所得  | その他所得  |
|---------------|--------|--------|
| 佐野市：所得（一人当たり） | 371 万円 | 175 万円 |
| 栃木県：所得（一人当たり） | 432 万円 | 183 万円 |

### 支出流出率

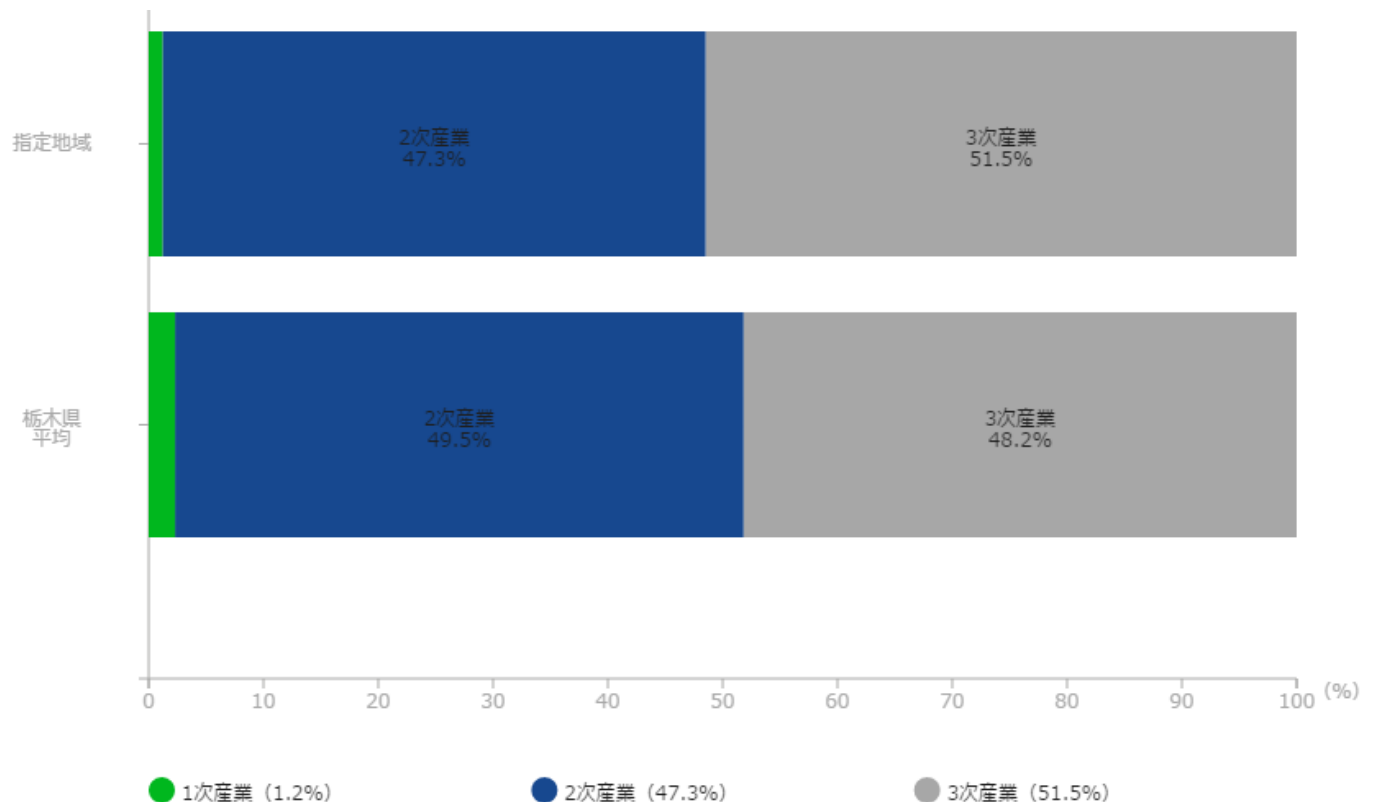
|           | 民間消費  | 民間投資   | その他支出  |
|-----------|-------|--------|--------|
| 佐野市：支出流出率 | 15.3% | -14.6% | -51.6% |
| 栃木県：支出流出率 | -7.3% | -9.2%  | 28.2%  |

出典：経済産業省/内閣官房『RESAS』より筆者作成

### ■ 産業別生産額の対比

・佐野市は栃木県平均と比べ、3 次産業の生産額の割合が高くなっている。

図表：産業構成の割合：生産額（総額）

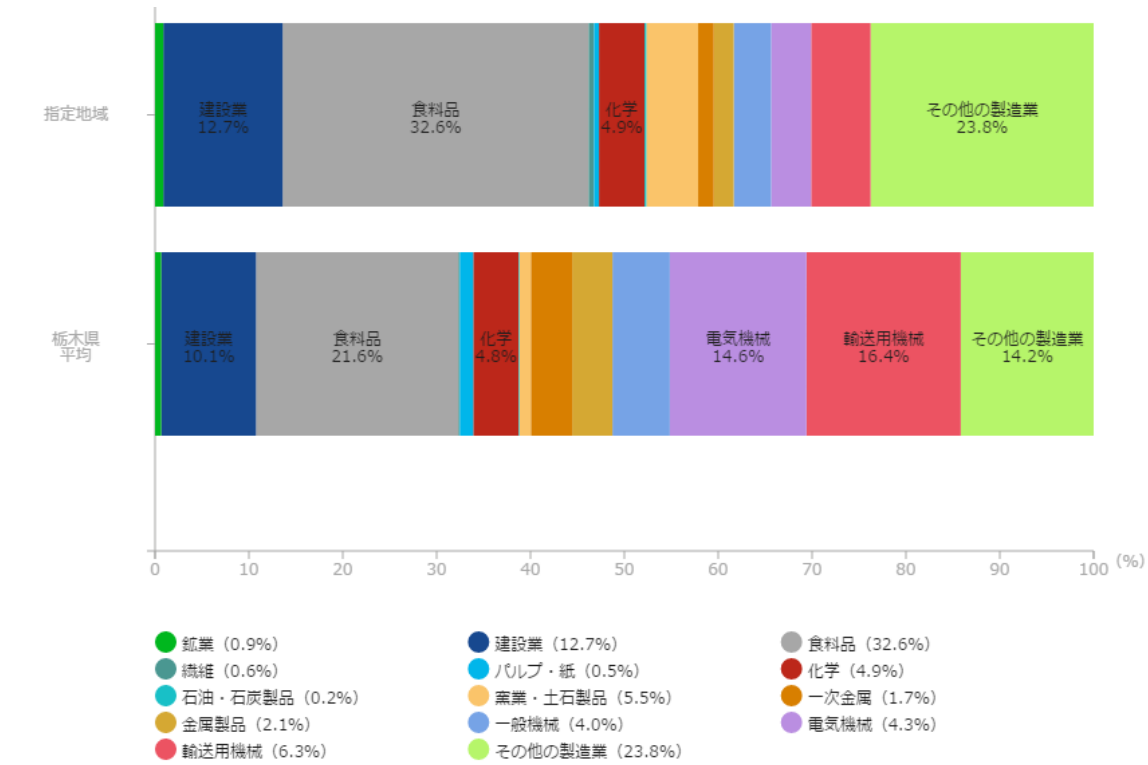


出典：経済産業省/内閣官房『RESAS』より筆者抜粋

■ 2 次産業と 3 次産業内の生産額の割合

・ 2 次産業の生産額は、建設業や食料品によるものが高い。一方、電気機械や輸送用機械は平均より低い。

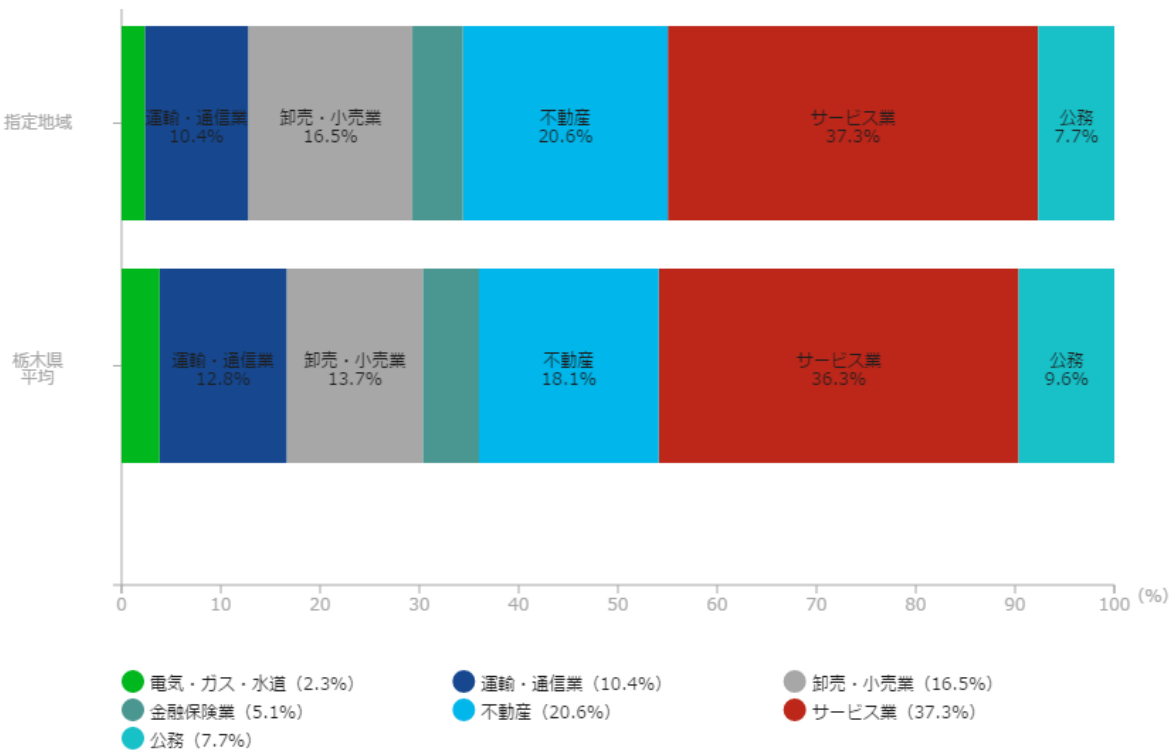
図表：2 次産業の生産額の割合



出典：経済産業省/内閣官房『RESAS』より筆者抜粋

・ 3 次産業では県平均に比べて運輸・通信業の生産額の割合が低く、卸・小売や、不動産による生産割合が高い。

図表：3 次産業の割合



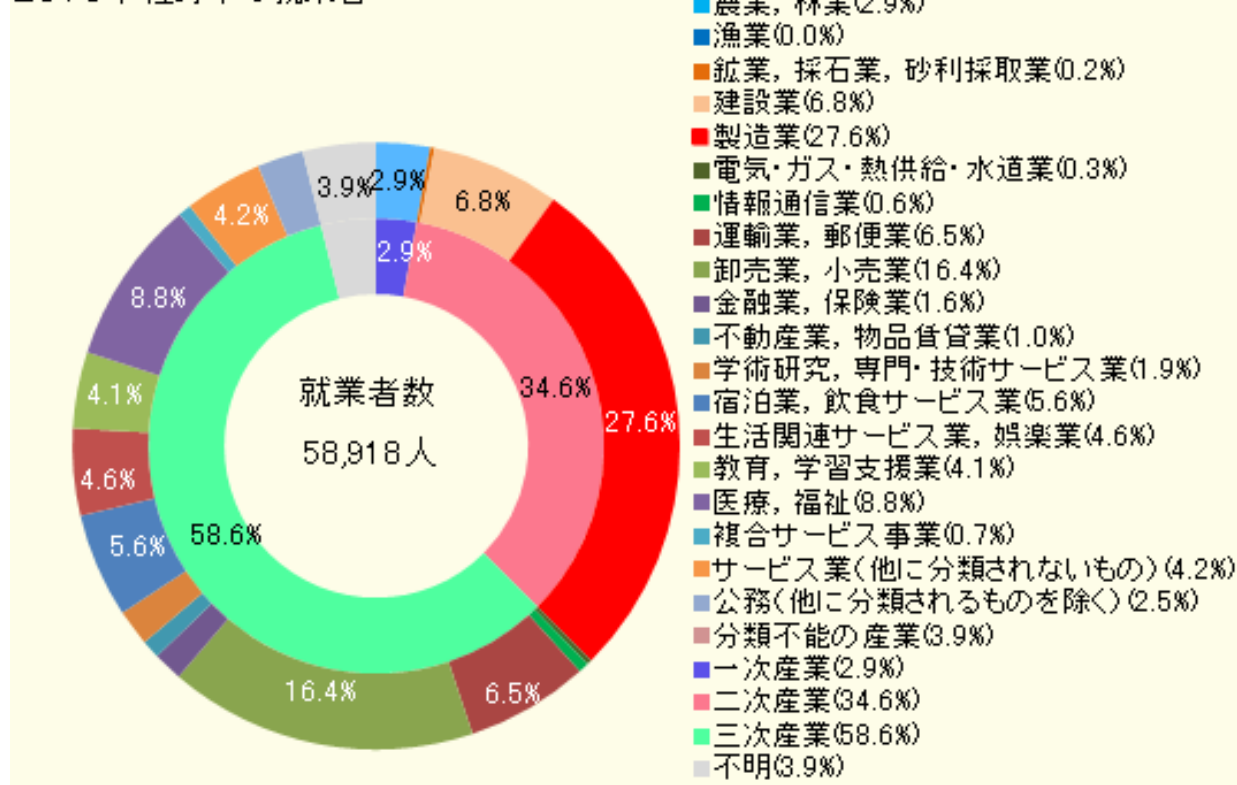
出典：経済産業省/内閣官房『RESAS』より筆者抜粋

### I-(2)-3.佐野市の産業別就業者の割合(2010 年)

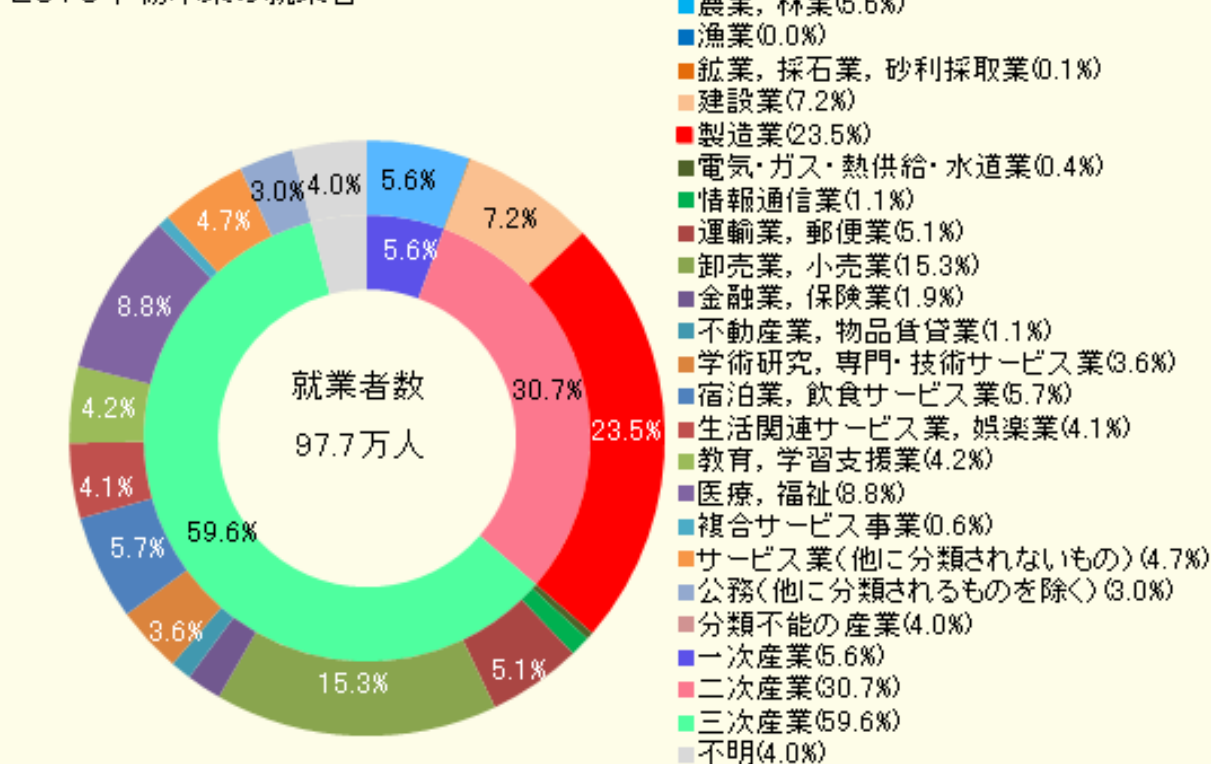
- ・佐野市は栃木県全体に比べて、2 次産業の就業者の割合が 3.9% 高く、3 次産業の就業者の割合は 1% 低くなっており、比較的 2 次産業が盛んであることが分かる。
- ・なお、2 次産業では製造業の従業者が最も多く(27.6%)、3 次産業では卸・小売業が最も多い(16.4%)。

図表：佐野市[上]と栃木県[下]の産業/業種別就業者の割合

2010年 佐野市の就業者



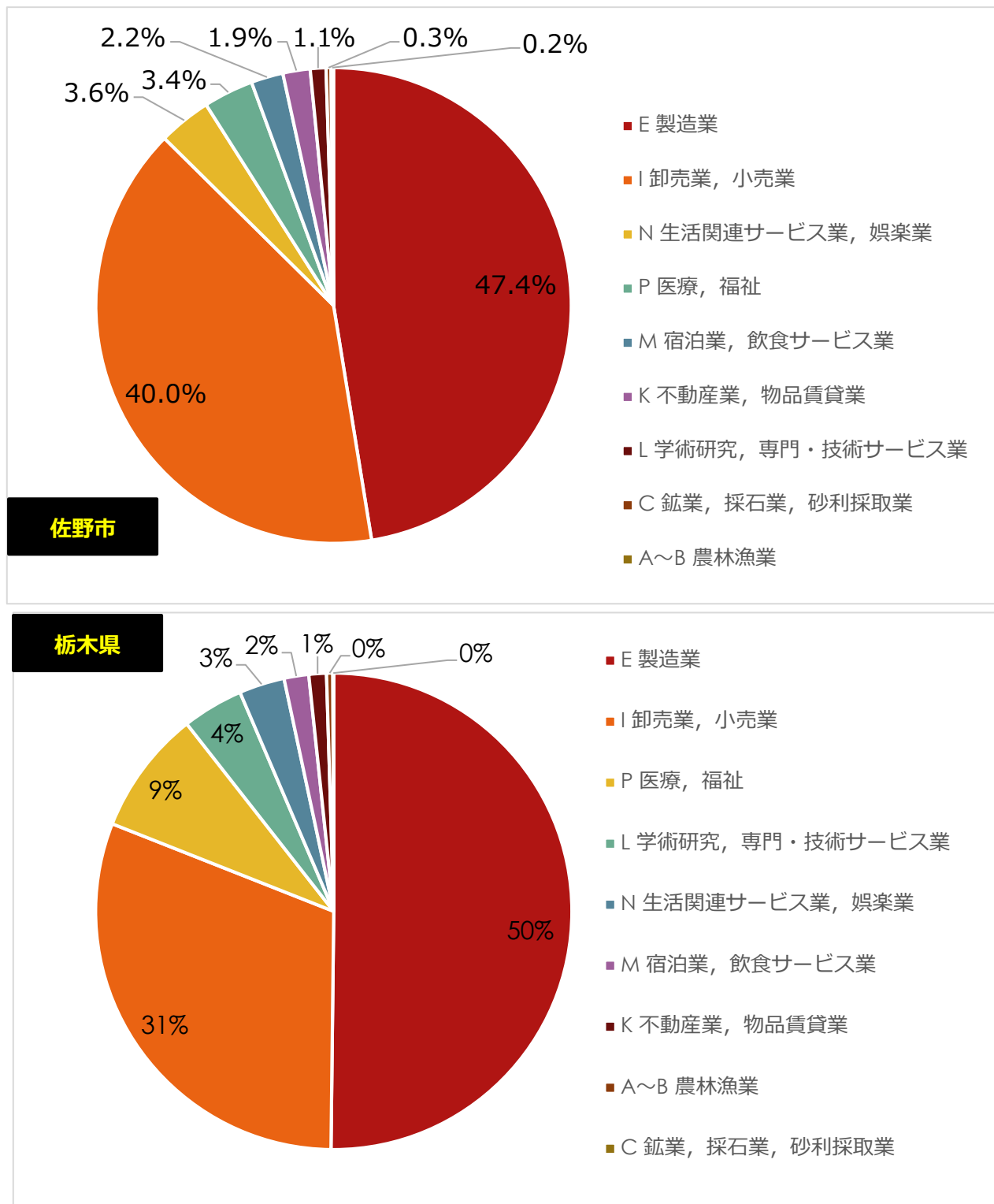
2010年 栃木県の就業者



#### I-(2)-4.佐野市の産業別売上金額の割合(2014 年)

・2014 年、佐野市で最も売上を上げたのは製造業で、全体の 47%の売上を占めている。その次には卸売業・小売業が 40.0%で続いており、この 2 産業の割合の合計が非常に高い。

図表：佐野市[上]と栃木県[下]の産業（大分類）ごとの売上金額割合



出典：総務省『経済センサス-基礎調査\_平成 26 年』より筆者作成

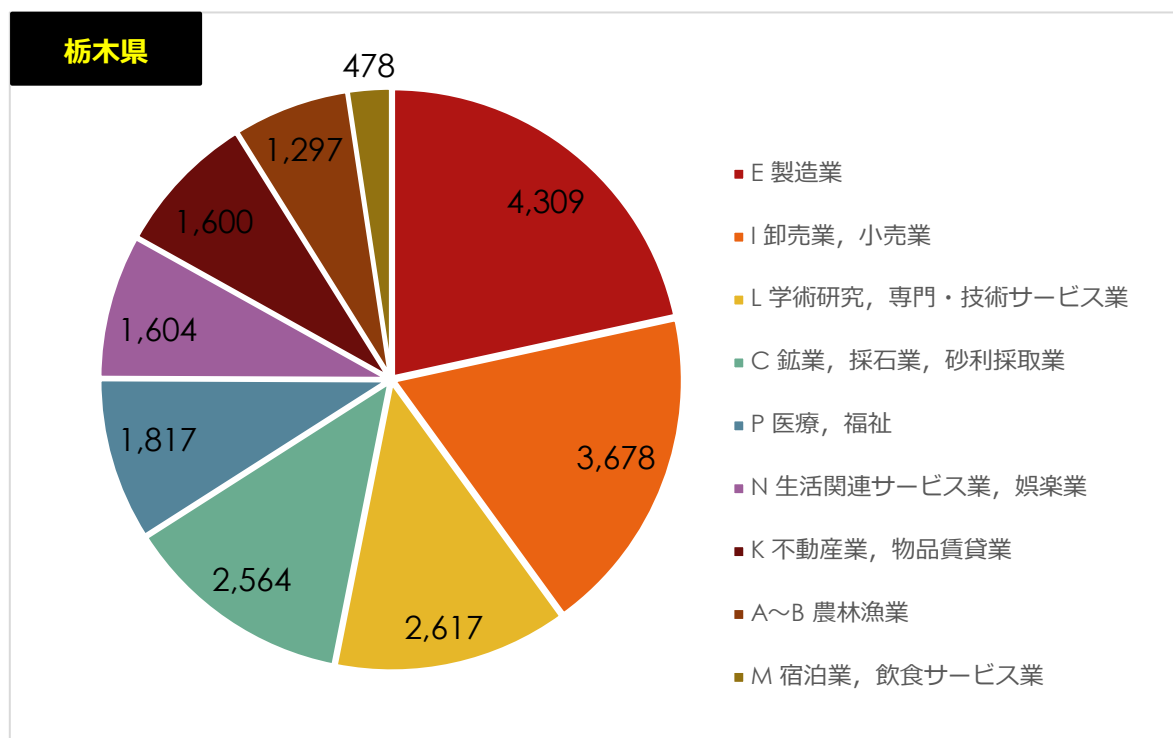
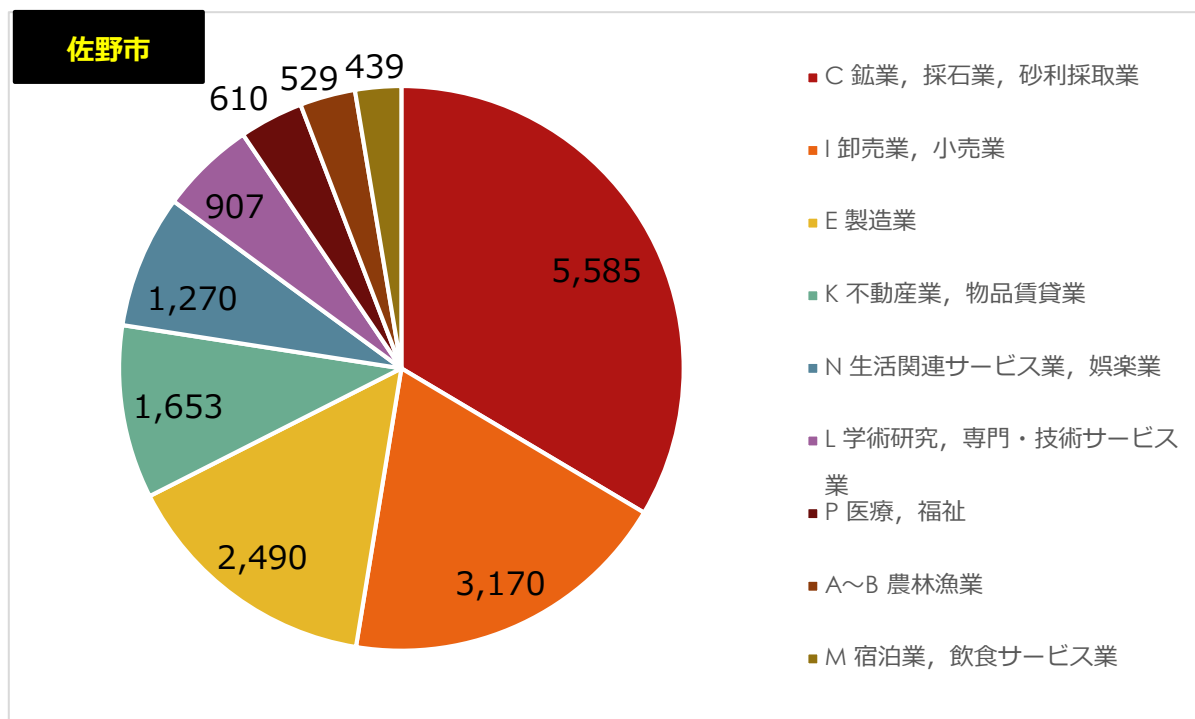
※D 建設業 F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 H 運輸業，郵便業 J 金融業，保険業 O 教育，学習支援業 Q 複合サービス事業 R サービス業（他に分類されないもの）は必要な数値の統計が存在しないため対象外

# I-(2)-5.佐野市の 1 人あたりの産業別売上金額の割合(2014 年)

・2014 年、佐野市で一人当たりの売上高が最も高かった産業は、鉱業、採石業、砂利採取業(5,585 万円)であったが、5 事業所、49 人によるデータのため、イレギュラーの要素が強く、考察順位は低い。いっぽう、販売金額では 1 位であった製造業が、県平均と比べて 1,800 万円も低い点を着目すべきで、重点的な振興策の実施が求められる。

図表：佐野市[上]と栃木県[下]の産業（大分類）ごとの従業者 1 人あたり売上割合

単位：万円



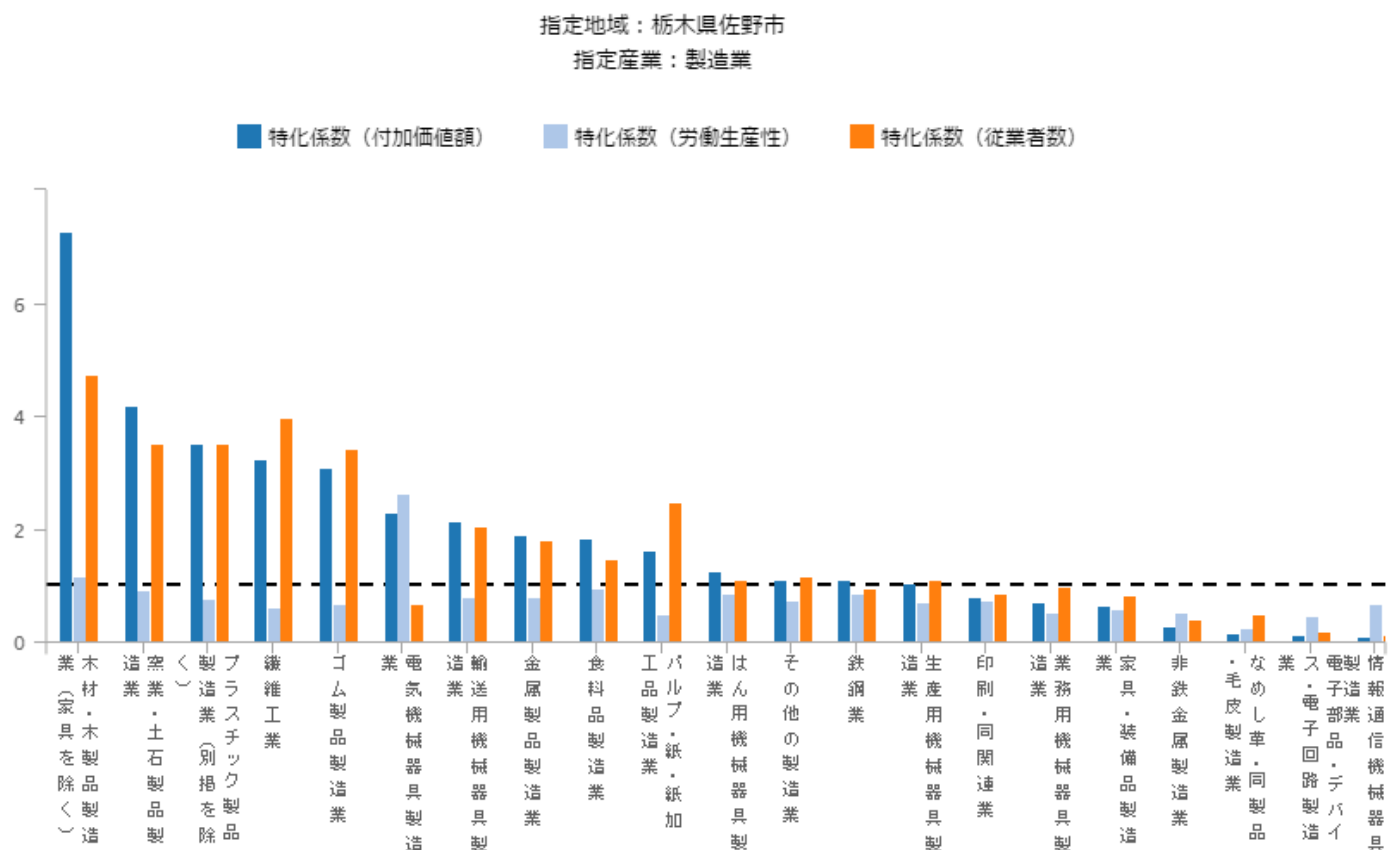
出典：総務省『経済センサス-基礎調査\_平成 26 年』より筆者作成

※D 建設業 F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 H 運輸業，郵便業 J 金融業，保険業 O 教育，学習支援業 Q 複合サービス事業 R サービス業（他に分類されないもの）は必要な数値の統計が存在しないため対象外

## I-(2)-6.佐野市の産業別特化係数(製造業)

- ・付加価値額と従業者数の特化係数については、木材・木製品製造業、窯業・土石製品製造、プラスチック製品製造業など、計 10 業種が、全国平均に比べて上回っている。
- ・いっぽうで、労働生産性は電気機械器具製造業以外のすべての業種で全国より下回っている。

図表：佐野市の産業別特化係数



出典：経済産業省/内閣官房『RESAS』より筆者抜粋

※特化係数：域内のある産業の比率を全国と同産業の比率と比較したもの。1.0 を超えていれば、当該産業が全国に比べて特化している産業とされる。労働生産性の場合、全国の当該産業の数値を 1 としたときの、ある地域の当該産業の数値。

※労働生産性＝付加価値額（企業単位）÷従業者数（企業単位）

以降は

Ⅱ.第 1 次産業

Ⅲ.第 2 次産業

Ⅳ.第 3 次産業

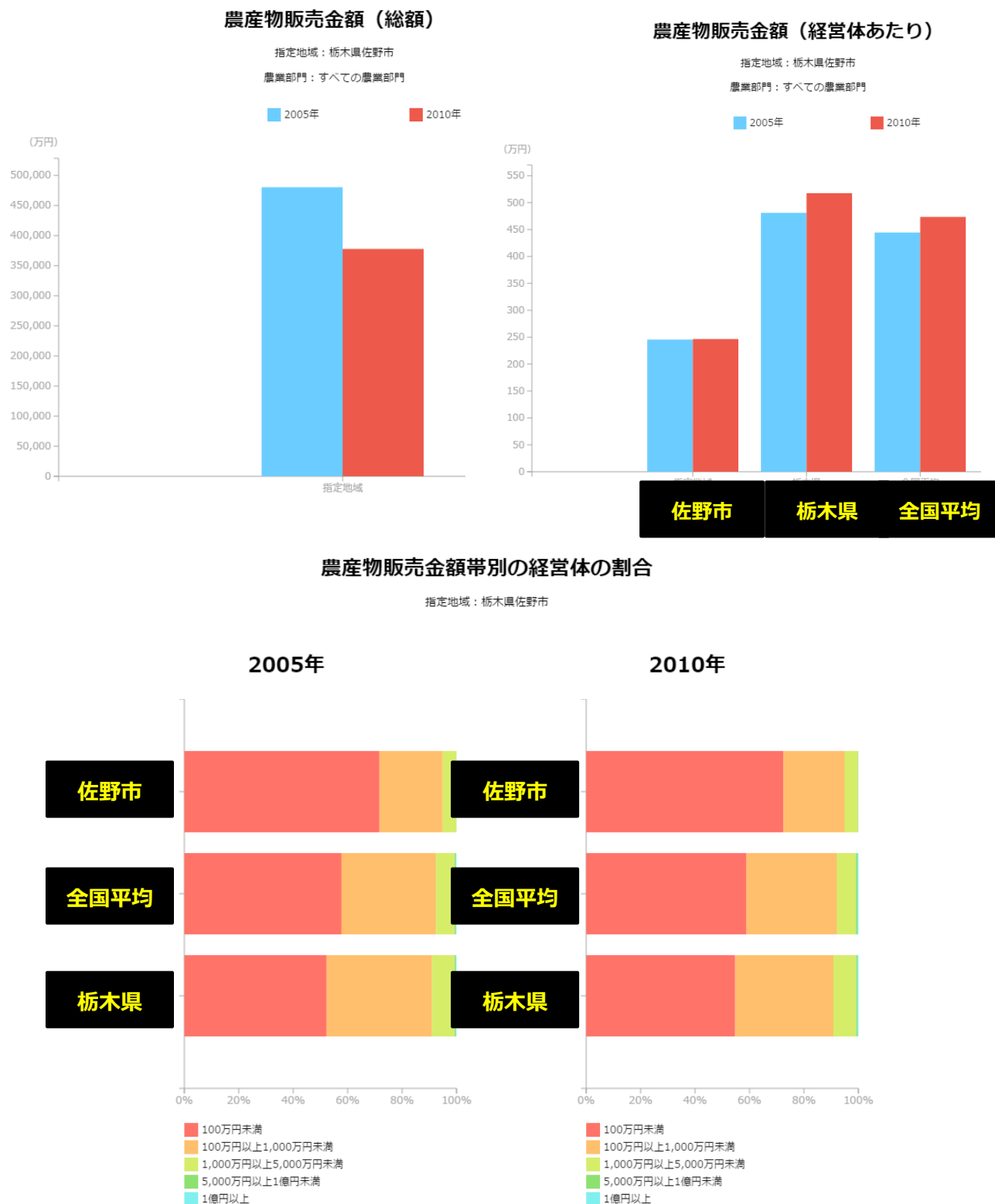
の順に佐野市の現状を確認していく

## II. 佐野市の第1次産業

### II-(1).佐野市の農産物の販売額

・2005年(480,325万円)と比べ、2010年(377,750万円)農産物の販売総額は22%ほど減少した。経営体当たりの販売金額は横ばいだが、同様に従業者数が減っている栃木県および全国平均では、販売金額が上昇している。また、2010年の栃木県の平均518万円に対し、佐野市は247万円と、そもそもの金額が低くなっている。

図表：佐野市の農産物の販売金額(総額、経営体当たり)と農産物金額帯別の経営体の割合



出典：経済産業省/内閣官房『RESAS』より筆者抜粋



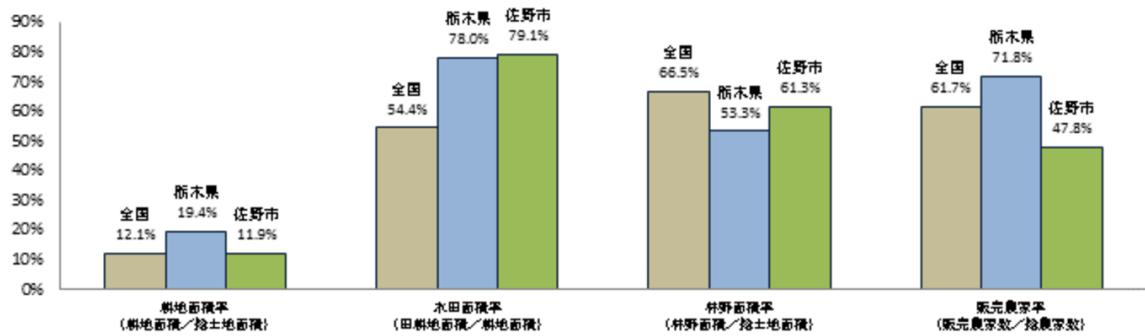
II-(2).佐野市の農林水産業

・佐野市の耕地面積率は 11.9%と全国平均水準であるが、栃木県の平均は下回っている。林野面積率は 61.3%と県内平均を上回っているが、逆に全国平均を下回っている。

図表：佐野市の農林水産業の基本指標

|        |                 |        |                 |         |              |
|--------|-----------------|--------|-----------------|---------|--------------|
| ■ 面積   |                 | ■ 世帯等  |                 | ■ 地域    |              |
| 総土地面積  | 35,604 ha(5.6%) | 総世帯数   | 45,178 世帯(6.1%) | 農業集落数   | 207 集落(6.3%) |
| 耕地面積   | 4,220 ha(3.4%)  | 農業経営体数 | 1,398 経営体(3.5%) | 農産物直売所数 | 23 施設(5.3%)  |
| 田耕地面積  | 3,340 ha(3.4%)  | 総農家数   | 2,867 戸(5.2%)   | 漁港数     | -            |
| 畑耕地面積  | 876 ha(3.2%)    | 自給的農家数 | 1,498 戸(9.6%)   | 漁船隻数    | ...          |
| 林野面積   | 21,828 ha(6.4%) | 販売農家数  | 1,369 戸(3.4%)   |         |              |
| ■ 人口   |                 | 主業農家数  | 228 戸(2.6%)     |         |              |
| 総人口    | 121,249 人(6.0%) | 準主業農家数 | 210 戸(2.1%)     |         |              |
| 農業就業人口 | 1,836 人(3.0%)   | 副業的農家数 | 931 戸(4.5%)     |         |              |
| 漁業就業者数 | ...             | 林業経営体数 | 74 経営体(3.4%)    |         |              |
|        |                 | 漁業経営体数 | ...             |         |              |

注1:総人口、総世帯数、農産物直売所数についてはH22年値、漁業就業者数、漁業経営体数、漁船隻数についてはH25年値、その他はH27年値。  
注2:( )内は都道府県内でのシェア。



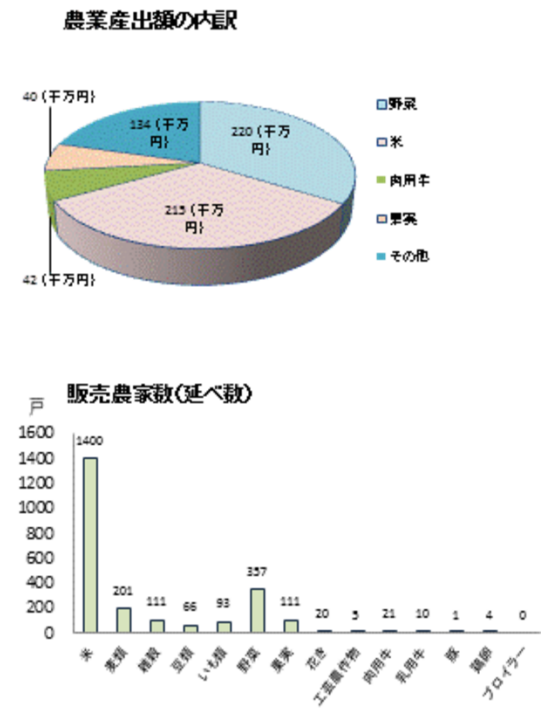
出典：農林水産省『わがマチ・わがムラ』より筆者抜粋

・販売農家数は米が 1400 戸で 1 位、2 位の野菜 357 戸である。いっぽうで、産出額では野菜が 1 位となっている。ただ、1 次産業の従業者が県内平均から少なく、全体的には、大規模な経済的寄与は難しいと考えられる。

図表：佐野市の農業部門別の産出額・販売農家数

|            |               |         |  |
|------------|---------------|---------|--|
| ■ 農業産出額    |               | ■ 販売農家数 |  |
| 合計         | 651 千万円(2.5%) | 1,369 戸 |  |
| 耕種計        | 546 千万円(3.2%) |         |  |
| 米          | 215 千万円(3.0%) | 1,400 戸 |  |
| 麦類         | 35 千万円(7.1%)  | 201 戸   |  |
| 雑穀         | 6 千万円(7.7%)   | 111 戸   |  |
| 豆類         | 4 千万円(1.4%)   | 66 戸    |  |
| いも類        | 9 千万円(6.3%)   | 93 戸    |  |
| 野菜         | 220 千万円(3.0%) | 357 戸   |  |
| 果実         | 40 千万円(4.6%)  | 111 戸   |  |
| 花き         | 15 千万円(2.0%)  | 20 戸    |  |
| 工芸農作物      | X             | 5 戸     |  |
| 種苗・苗木類・その他 | 2 千万円(1.9%)   |         |  |
| 畜産計        | 105 千万円(1.2%) |         |  |
| 肉用牛        | 42 千万円(1.8%)  | 21 戸    |  |
| 乳用牛        | 31 千万円(1.0%)  | 10 戸    |  |
| うち生乳       | 27 千万円(1.0%)  |         |  |
| 豚          | X             | 1 戸     |  |
| 鶏          | 29 千万円(2.0%)  |         |  |
| うち鶏卵       | X             | 4 戸     |  |
| うちブロイラー    | X             | -       |  |
| その他畜産物     | X             |         |  |
| 加工農産物      | -             |         |  |

注1:農業産出額についてはH18年値、販売農家数の合計についてはH27年値、内訳はH22年値。  
注2:( )内は都道府県内でのシェア。



出典：農林水産省『わがマチ・わがムラ』より筆者抜粋

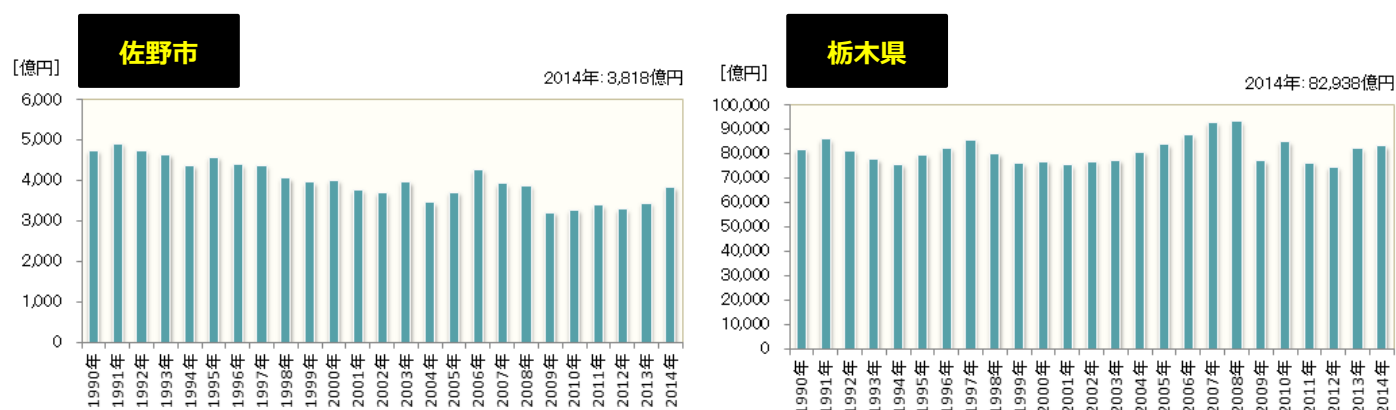
### III. 佐野市の第2次産業

#### III-(1).佐野市の工業動向

##### III-(1)-1.佐野市の工業製品出荷額の推移

・この25年間で、栃木県全体がほぼ横ばいで推移しているのに対し、佐野市は徐々に出荷額が落ち込んでいる。ただ、2008年秋のリーマンショックで落ち込んだ出荷額も、東日本大震災の際には影響をそこまで受けなかったため、ここ3年は回復傾向にある。

図表：佐野市[左]と栃木県[右]の工業製造品出荷額等の推移

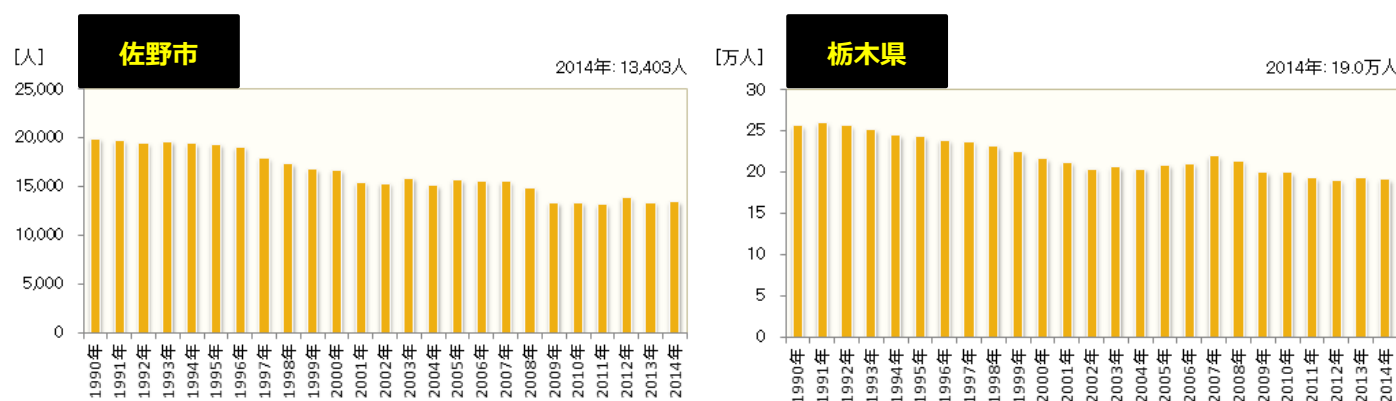


出典：GD Freak! <<http://jp.gdfreak.com/>> 2016/9/1

##### III-(1)-2.佐野市の工業従業者の推移

・この25年間で、栃木県も佐野市も緩やかに従業者が減少している。どちらも2007年付近に一度盛り返したが、そこからまた減少の一途を辿っている。

図表：佐野市[左]と栃木県[右]の工業従業者数の推移

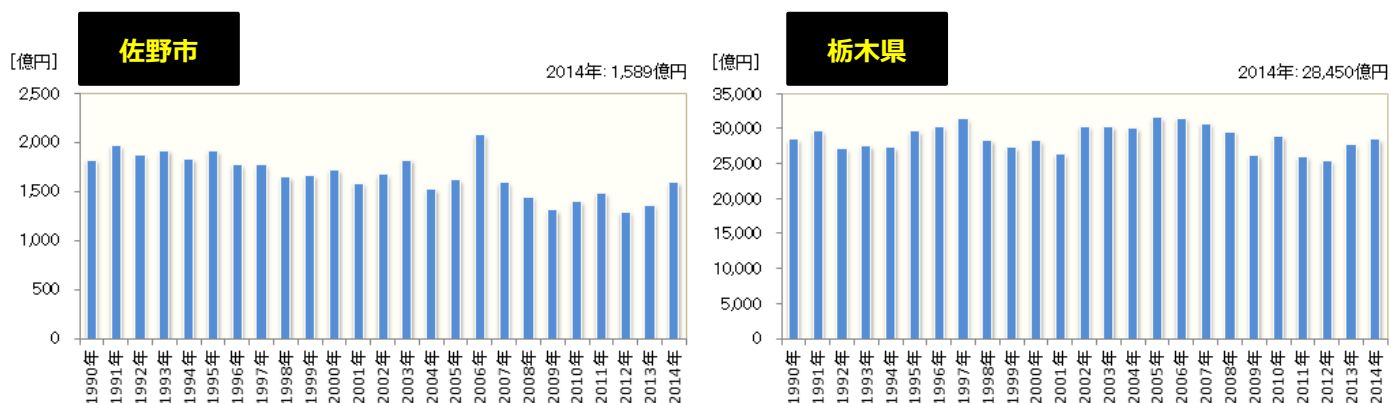


出典：GD Freak! <<http://jp.gdfreak.com/>> 2016/9/1

### III-(1)-3.佐野市の工業粗付加価値額の推移

- ・粗付加価値額も出荷額等と同様、ここ 3 年は増加傾向に転じている。栃木県全体も 2012 年～2014 年にかけて上昇している。
- ・出荷額と連動していることから、原材料や仕入原価などの変動費といった外部環境に原因があるとは考えづらい。

図表：佐野市[左]と栃木県[右]の粗付加価値額の推移

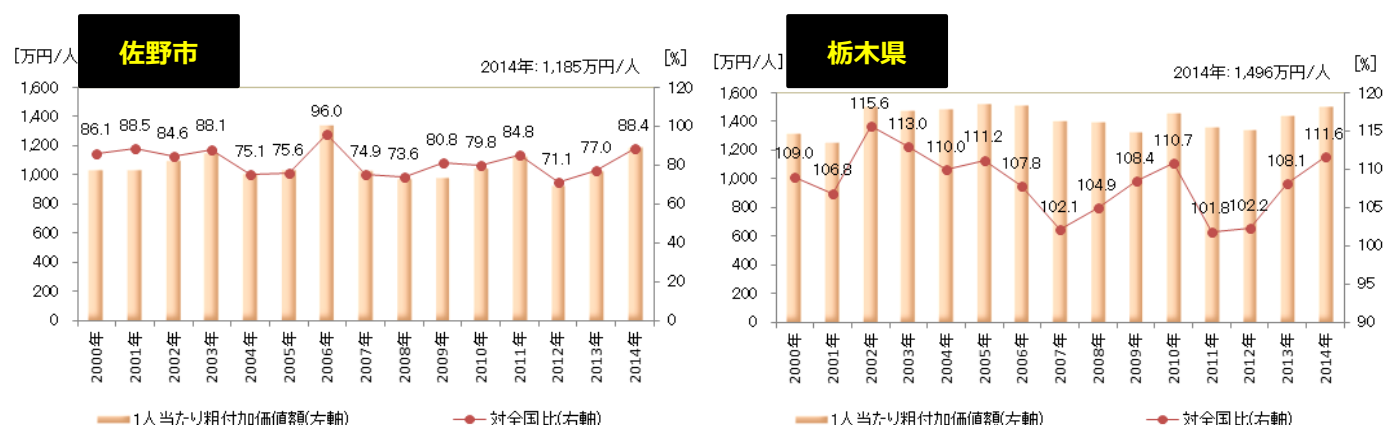


出典： GD Freak! <<http://jp.gdfreak.com/>> 2016/9/1

### III-(1)-4.佐野市の 1 人あたりの粗付加価値額の推移

- ・2014 年の 1 人当たりの粗付加価値額は、佐野市が 1,185 万円に対し、栃木県は 1,496 万円だった。
- ・全国と比べても 2012～2014 年にかけて 70～85% 程を推移している。今まで一度も全国平均の水準に達していないことから、労働生産性を改善するような施策が急務といえる。

図表：佐野市[左]と栃木県[右]の 1 人当たり粗付加価値額の推移



出典： GD Freak! <<http://jp.gdfreak.com/>> 2016/9/1

### III-(2).佐野市の業種別工業動向

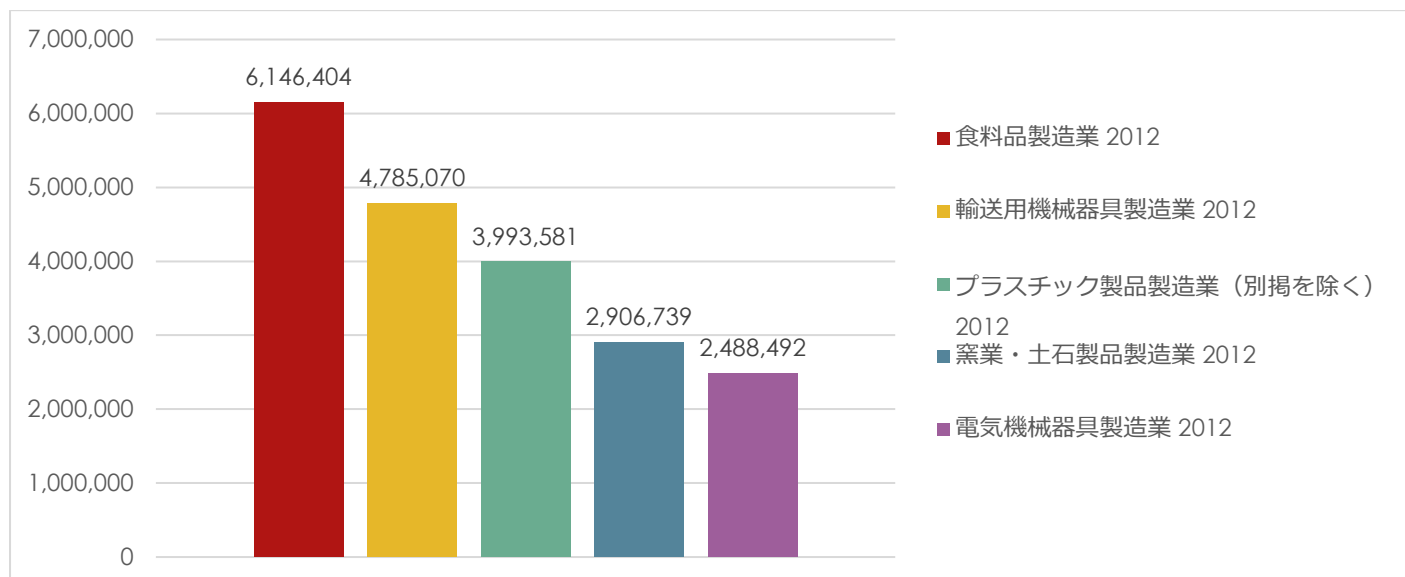
工業統計表をもとに、業種ごとの項目を分析する。なお、製品出荷額や付加価値額、給与総額が不明な業種は本分析対象から除外している。

### III-(2)-1.佐野市の工業製造品出荷額等の推移

・2012 年は食料品製造業の出荷額が 610 億円を超え、輸送用機械器具製造業(478 億円)、プラスチック製品製造業(399 億円)、窯業・土石製品製造業(290 億円)、電気機械器具製造業(248 億円)がそれに続いていた。

図表：佐野市\_工業製造品出荷額等(2012 年)

単位：万円

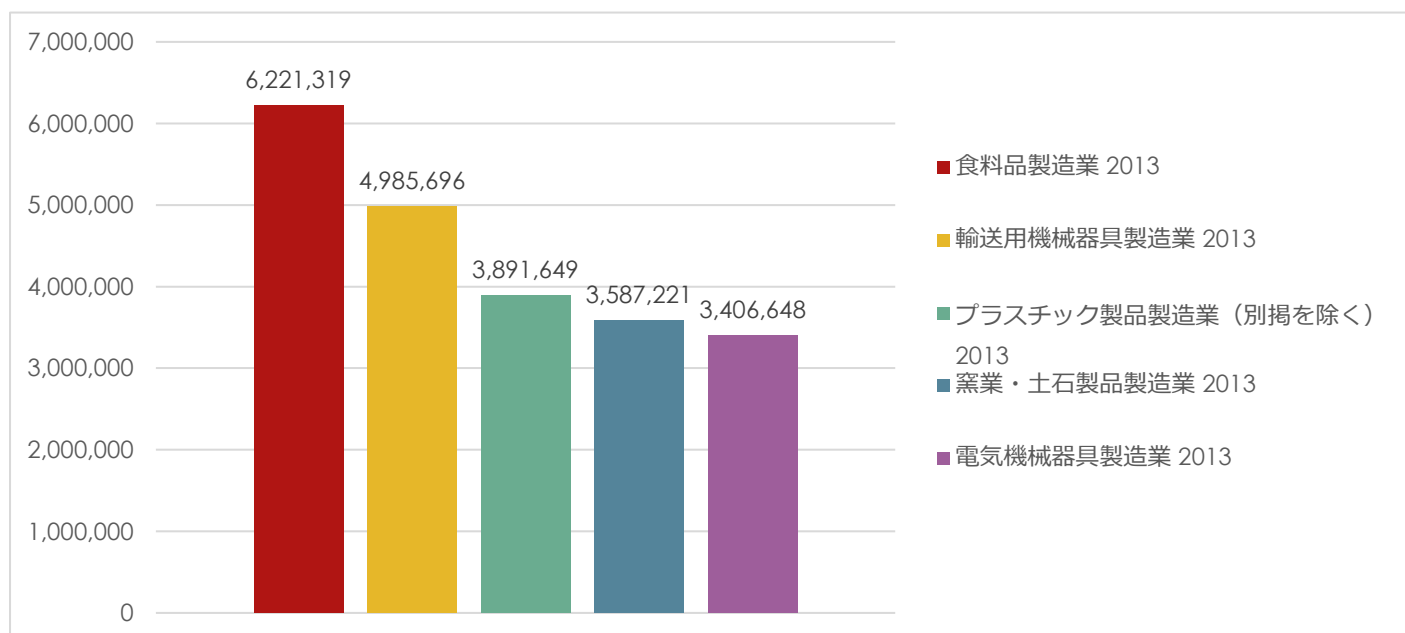


出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

・2013 年は、上位 5 業種の順番に変化は無かった。上位 3 業種は金額もほぼ横ばいだったが、窯業・土石製品製造業(358 億円)が約 70 億円増加、電気機械器具製造業(340 億円)が約 90 億円増加と、大幅に上昇した。

図表：佐野市\_製造品出荷額等(2013 年)

単位：万円

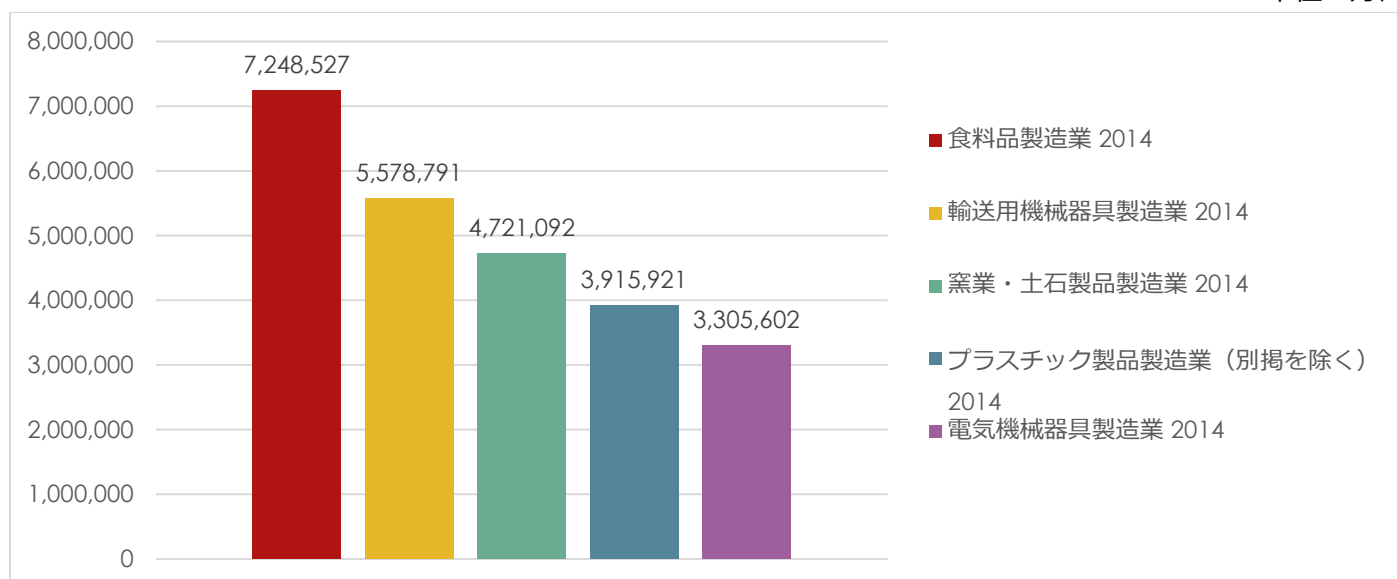


出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

・2014 年は食料品製造業の出荷額が約 100 億円増加、輸送用機械器具製造業(557 億円)が約 60 億円の増加であった。また、窯業・土石製品製造業(472 億円)が約 80 億円の増加で 3 位に上昇した。

図表：佐野市\_製造品出荷額等(2014 年)

単位：万円



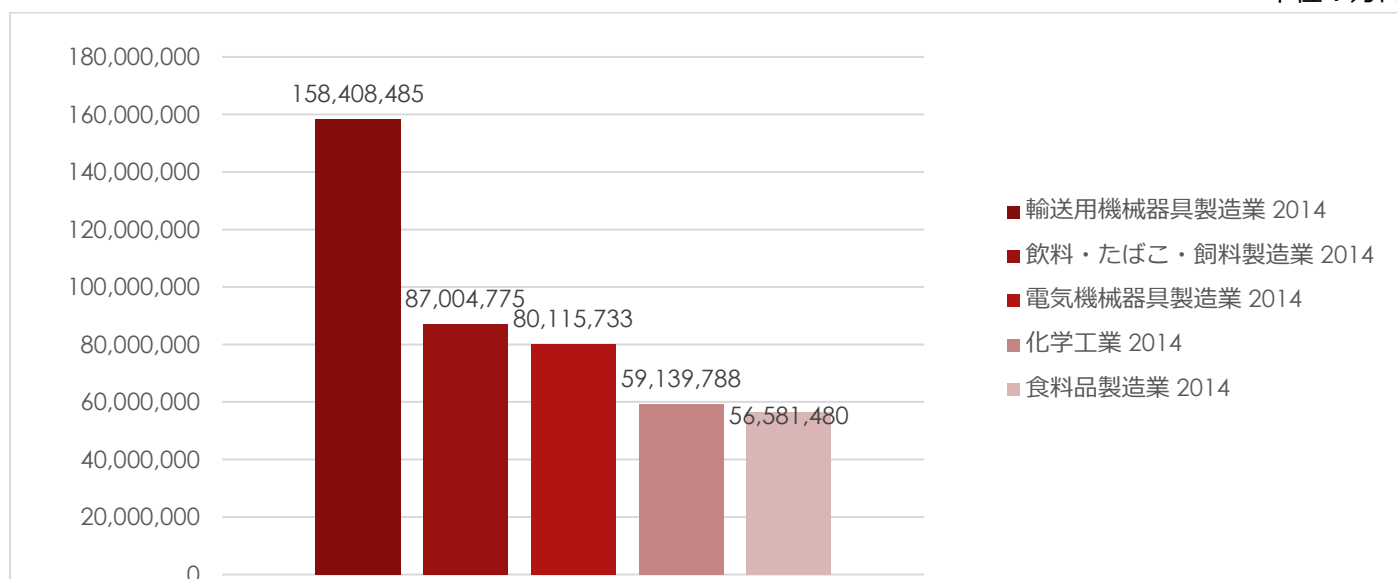
出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

### 『総評』

- ・出荷額では、食料品製造業と輸送用機械器具製造業が安定して高かった。
- ・また、窯業・土石製品製造業は 2 年間で約 180 億円も出荷高が上昇したため、今後の伸長にも期待が持てる。
- ・もちろん、プラスチック製品製造業、電気機械器具製造業も安定した業績を残しているため、出荷高に関しては、上位 5 業種は今後も堅調に推移していくと考えられる。

図表：cf. 栃木県\_製造品出荷額等(2014 年)

単位：万円

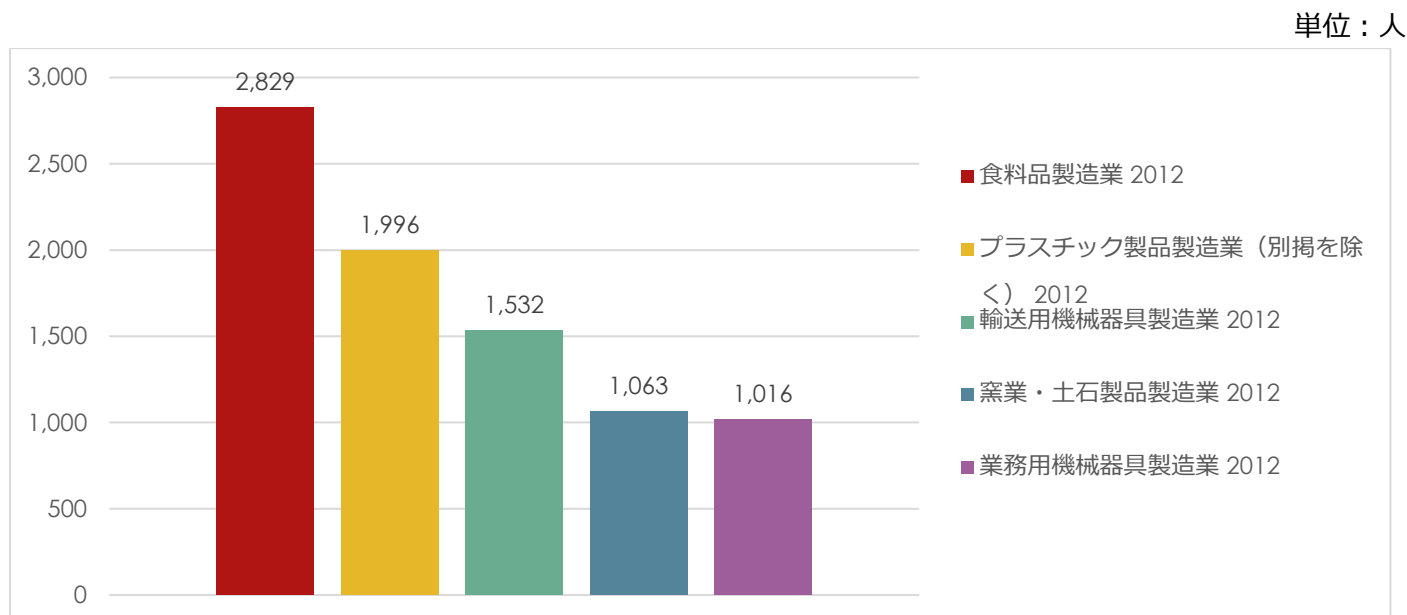


出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

### III-(2)-2.佐野市の工業従業員の推移

・2012 年は食料品製造業(2829 人)の従業員が最も多く、プラスチック製品製造業(1996 人)と輸送用機械器具製造業(1532 人)が続き、窯業・土石製品製造業(1063 人)と業務用機械器具製造業(1016 人)が並ぶ。

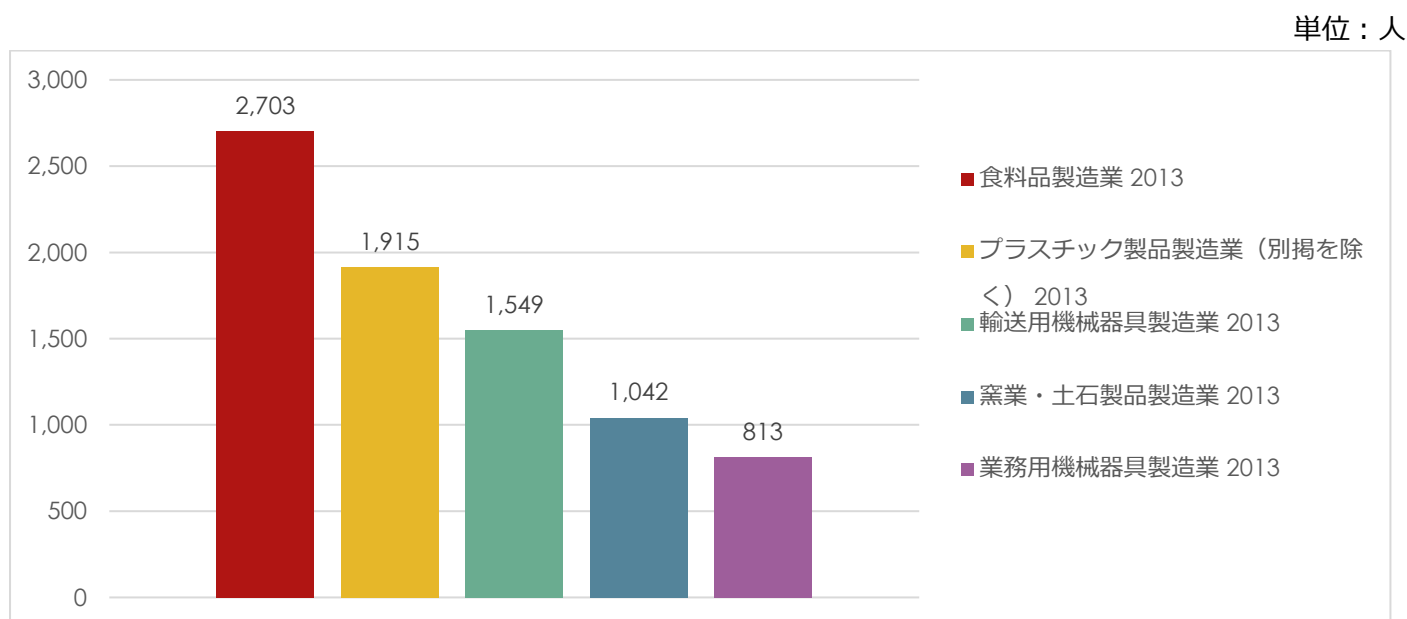
図表：佐野市\_従業員数(2012 年)



出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

・業務用機械器具製造業が 200 人ほど減少した点を除けば、2013 年は 2012 年と順位もかわらず、各業種の従業員数もほぼ横ばいだった。

図表：佐野市\_従業員数(2013 年)

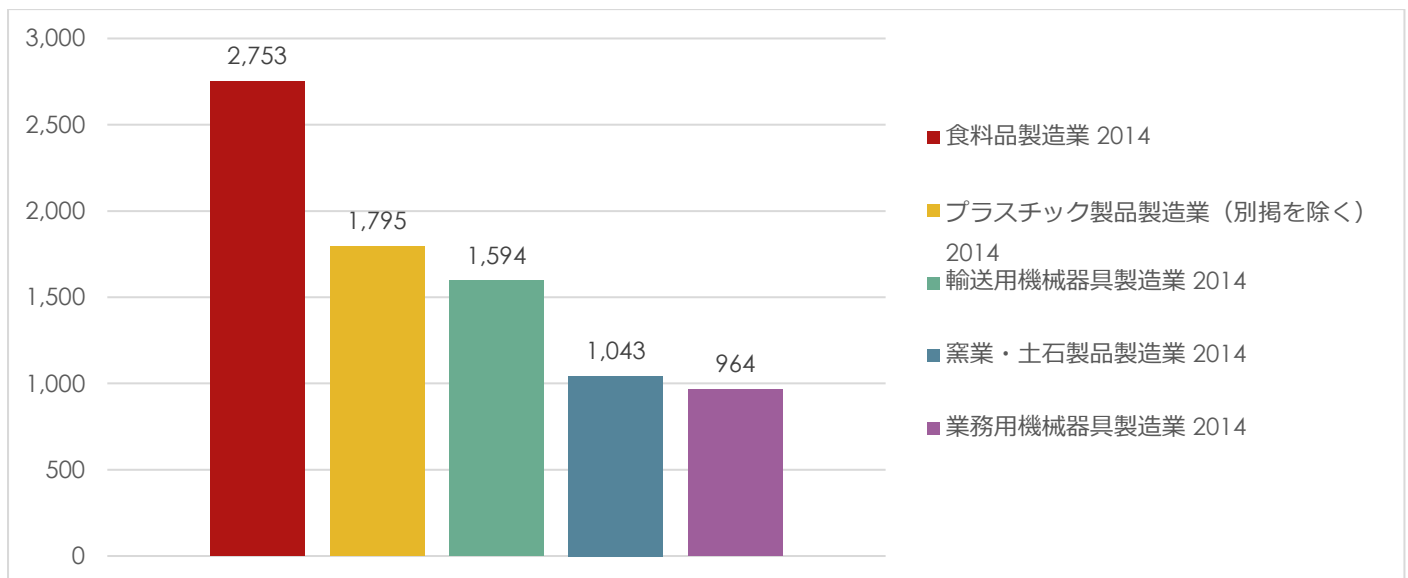


出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

・2014 年は前年と比べ、業務用機械器具製造業の従業員が 150 人増え、プラスチック製品製造業が 120 人減少した。それ以外は、2012 年、2013 年と順位もかわらず、各業種の従業員数もまた、ほぼ横ばいだった。

図表：佐野市\_従業員数(2014 年)

単位：人



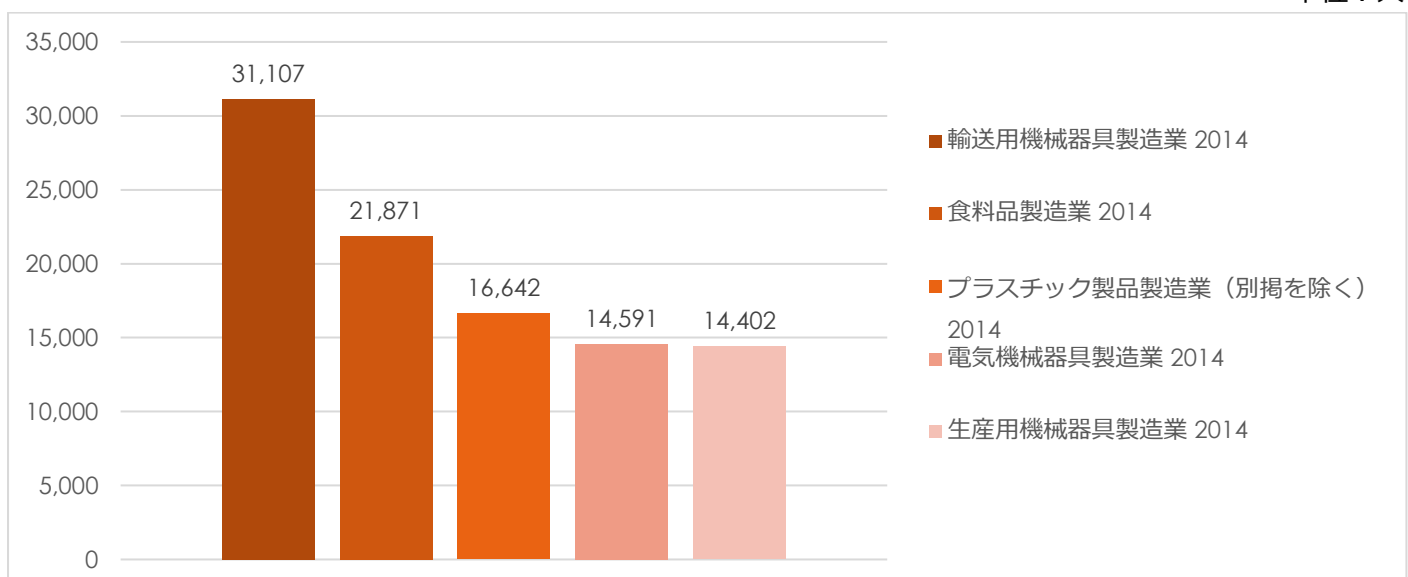
出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

#### 『総評』

- ・分析対象の 3 年間で、食料品製造業、プラスチック製品製造業、輸送用機械器具製造業、窯業・土石製品製造業、業務用機械器具製造業の順番は一度も変わらず、従業員数も殆ど変更は無かった。
- ・また、業務用機械器具製造業を除けば、出荷高上位 5 種と殆ど同じ顔ぶれであった。(業務用機械器具製造業は、2014 年の出荷高は 8 位。また、電気機械器具製造業の従業員数は、2014 年では 8 位である)
- ・これらの傾向は県内での他市町でもあまり見られず、上位の業種の安定感が、佐野市の経済を支えていると考えられる。

図表：cf. 栃木県\_従業員数(2014 年)

単位：人



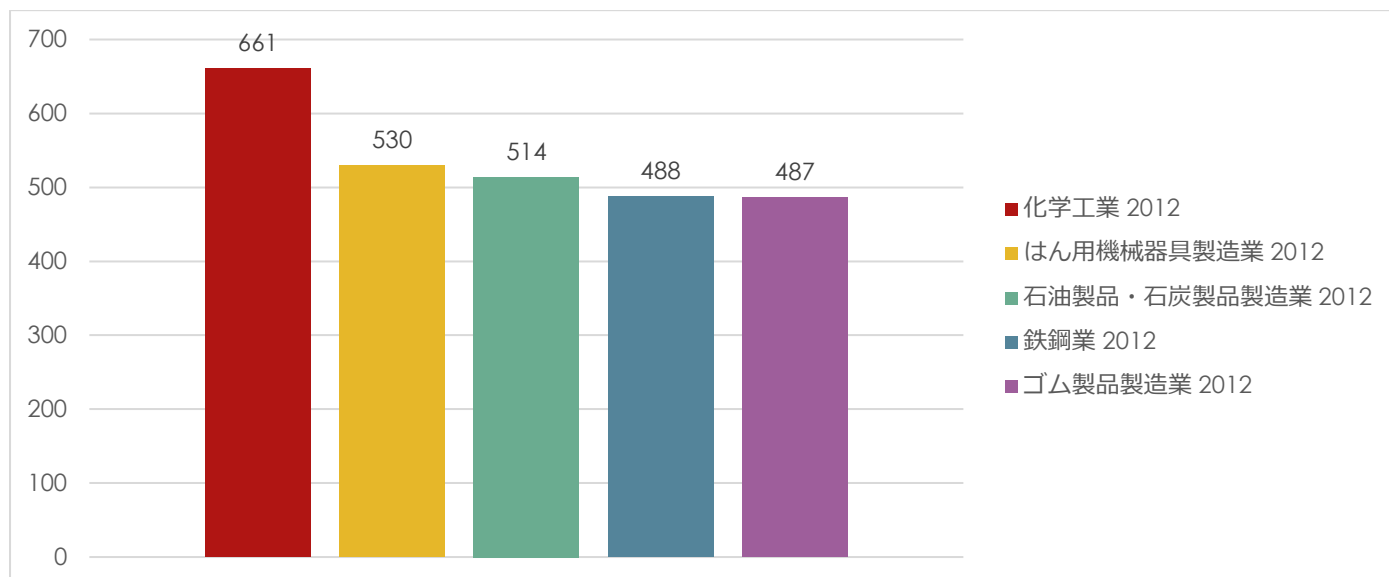
出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

### III-(2)-3.佐野市の工業従業員 1 人あたりの現金給与支給額の推移

・2012 年は、化学工業(661 万円)が飛びぬけて高く、それに、はん用機械器具製造業(530 万円)、石油製品・石炭製品製造業(514 万円)、鉄鋼業(488 万円)、ゴム製品製造業(487 万円)が続いて同水準で並んでいる。

図表：佐野市\_従業員 1 人あたりの現金給与支給額(2012 年)

単位：万円

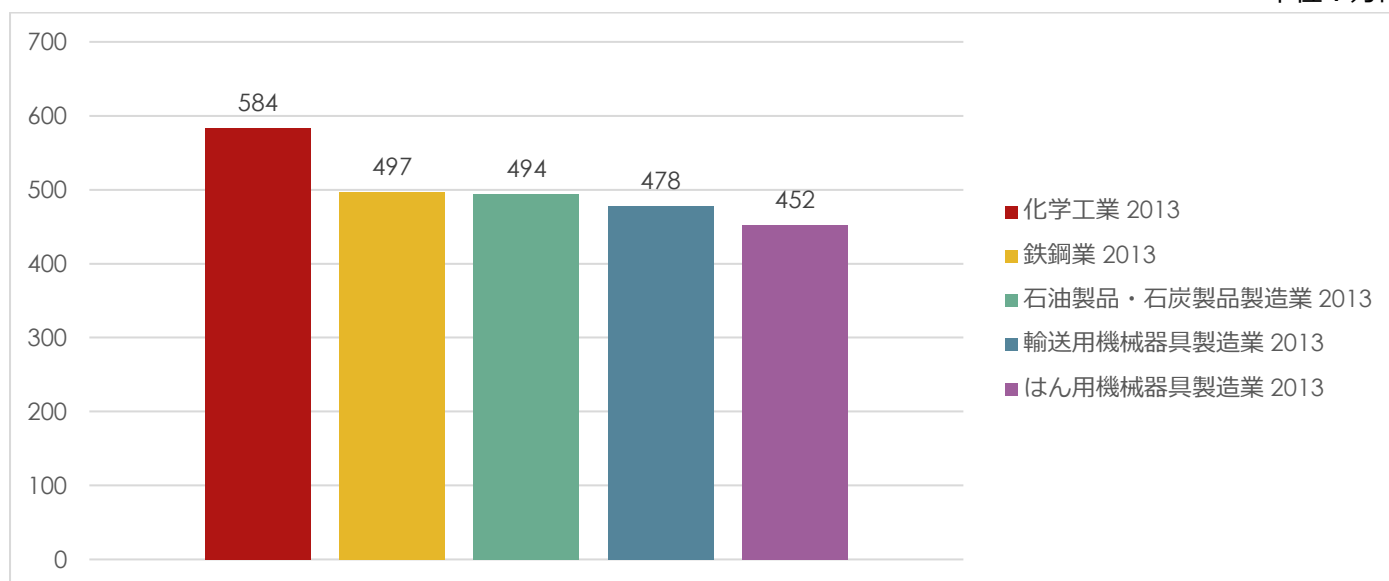


出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

・2012 年は、化学工業(584 万円)と、はん用機械器具製造業がそれぞれ 80 万円ほど、ゴム製品製造業が 60 万円ほど減少した。それにより、ゴム製品製造業がランクからはずれ、輸送用機械器具製造業が新たにランクインした。

図表：佐野市\_従業員 1 人あたりの現金給与支給額(2013 年)

単位：万円



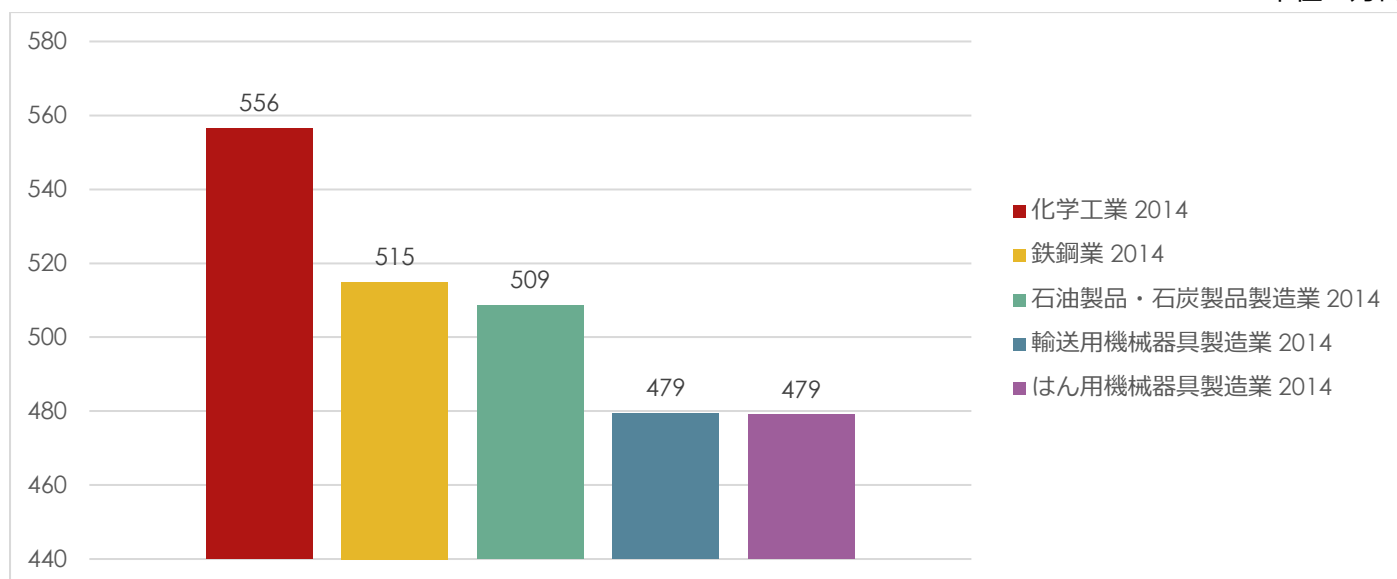
出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成



・2014 年は、化学工業が 30 万円ほど減少し、下降傾向が続いている。いっぽう、鉄鋼業(515 万円)は 2 年連続で増加している。はん用機械器具製造業(479 万円)も 30 万円増加し、やや持ち直した。

図表：佐野市\_従業員 1 人あたりの現金給与支給額(2014 年)

単位：万円



出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

#### 『総評』

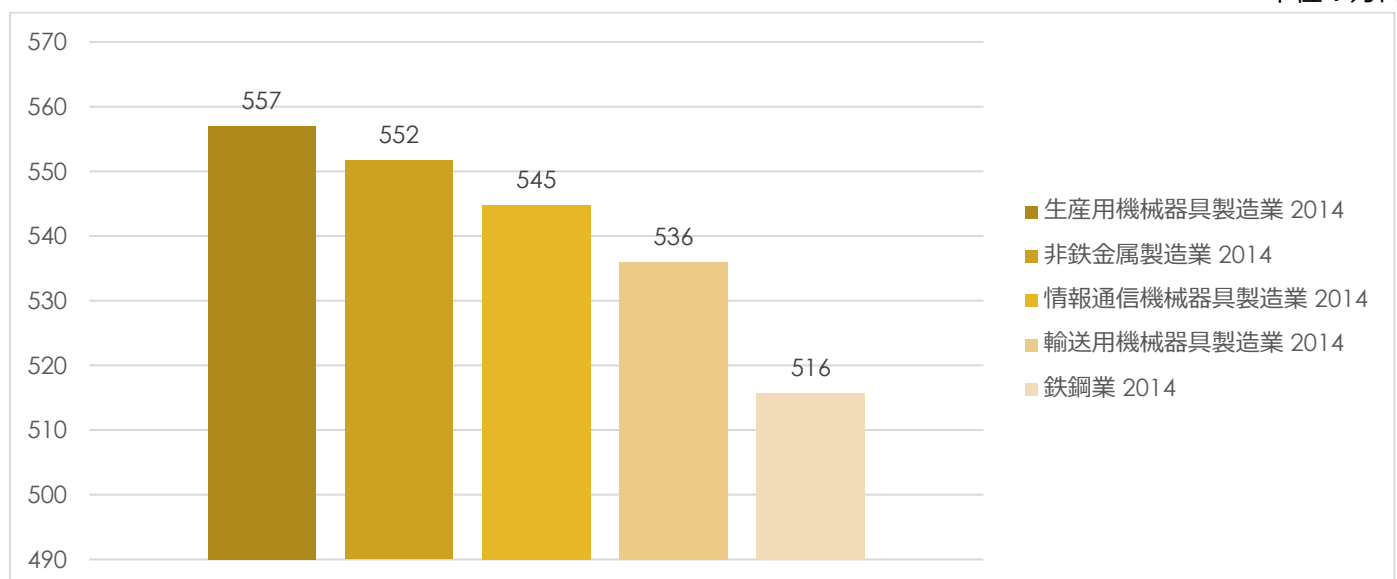
・出荷高や従業員数で上位を占めていた食料品製造業、プラスチック製品製造業、窯業・土石製品製造業、業務用機械器具製造業、電気機械器具製造業が、分析対象の 3 年間で一度も上位にランクインしなかった。業種自体の好調さと、その従業員数の給与支給額は比例しないことを表している。

しかし、給与支給額はその地域の民間消費に直結するため、市の経済全体的な観点では高い方が望ましい。

・輸送用機械器具製造業は唯一、1 人あたりの給与支給額でもランクインしているため、出荷高と従業員数と支給額をどのように両立しているか、細かく分析する価値があると思われる。

図表：cf. 栃木県\_従業員 1 人あたりの現金給与支給額(2014 年)

単位：万円



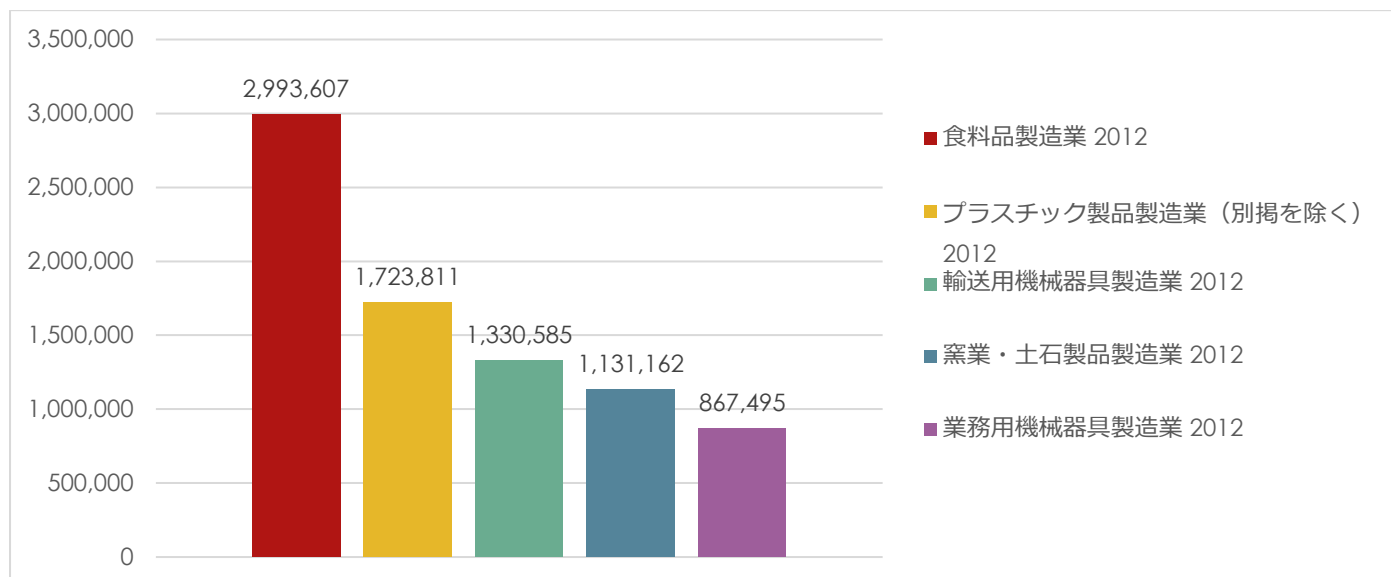
出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

### III-(2)-4.佐野市の工業粗付加価値額の推移

・2012 年は食料品製造業の 299 億円を超え、頭一つ抜けている。それに、プラスチック製品製造業(172 億円)、輸送用機械器具製造業(133 億円)、窯業・土石製品製造業(113 億円)、業務用機械器具製造業(86 億円)が続く。

図表：佐野市\_粗付加価値額(2012 年)

単位：万円

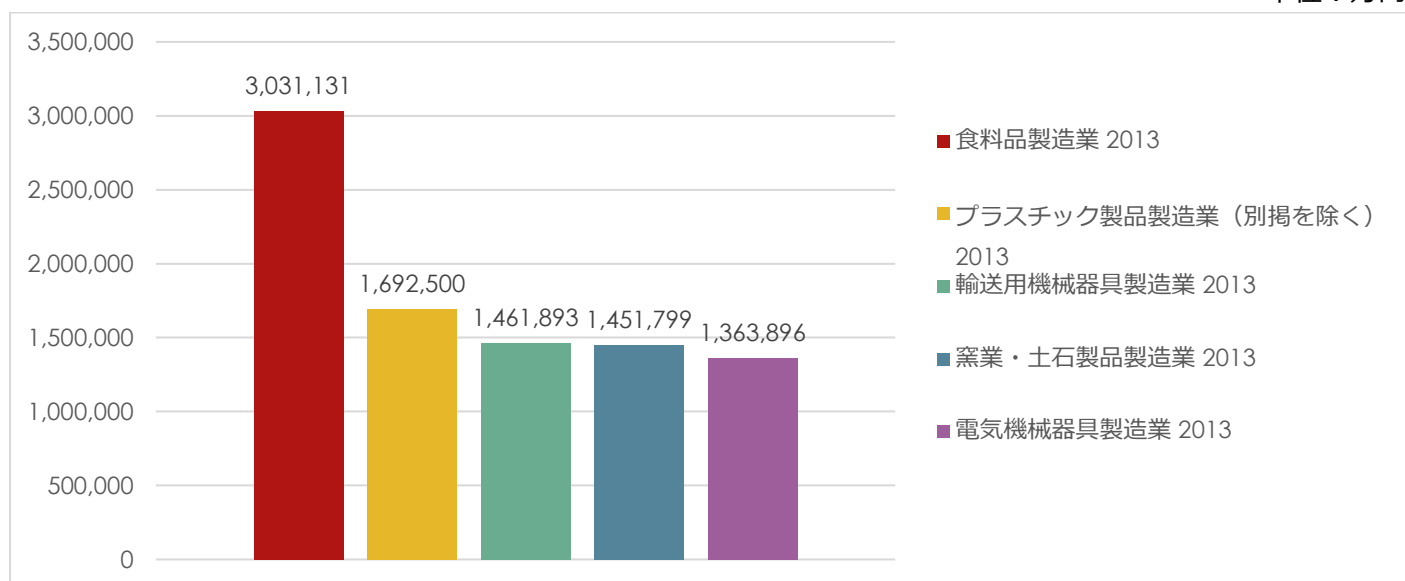


出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

・2013 年は食料品製造業が 300 億円を超えた。その他、窯業・土石製品製造業(145 億円)が前年より 30 億円増加したほか、電気機械器具製造業(136 億円)が 69 億円増加させたことで、新たにランクインした。

図表：佐野市\_粗付加価値額(2013 年)

単位：万円

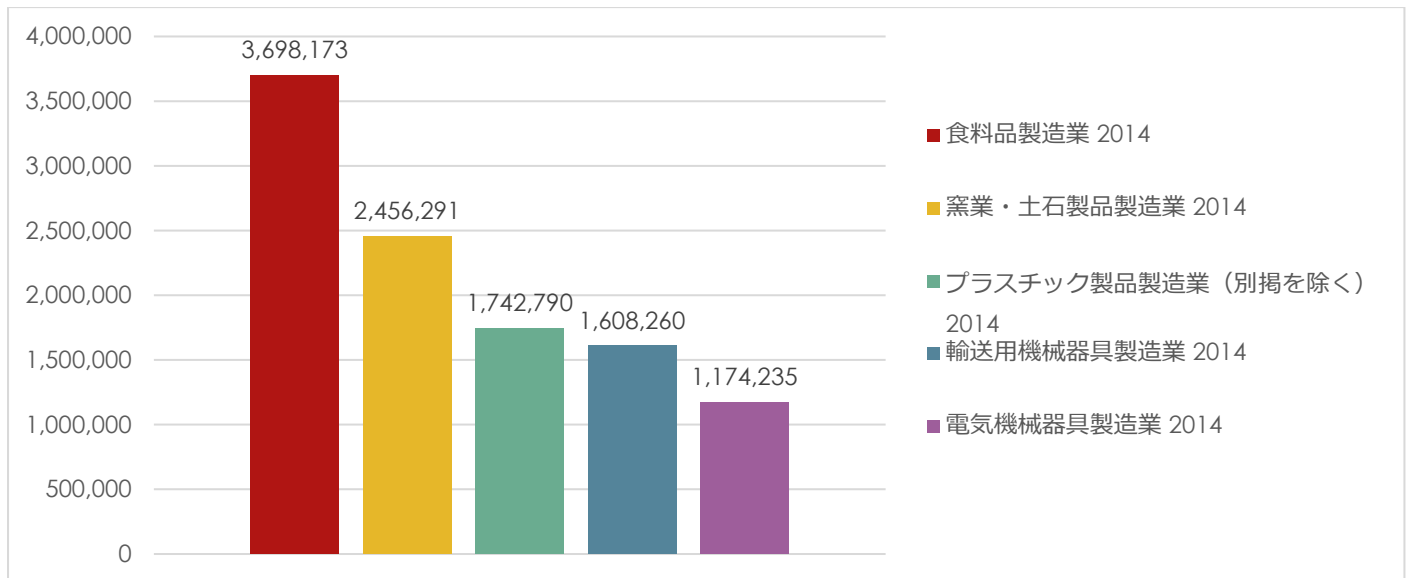


出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

・2013 年は食料品製造業が約 370 億円になり、堅調に増加した。また、窯業・土石製品製造業(245 億円)が前年より約 75 億円増加した。電気機械器具製造業(117 億円)は約 20 億円減少したが、まだ 5 位に位置している。

図表：佐野市\_粗付加価値額(2014 年)

単位：万円



出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

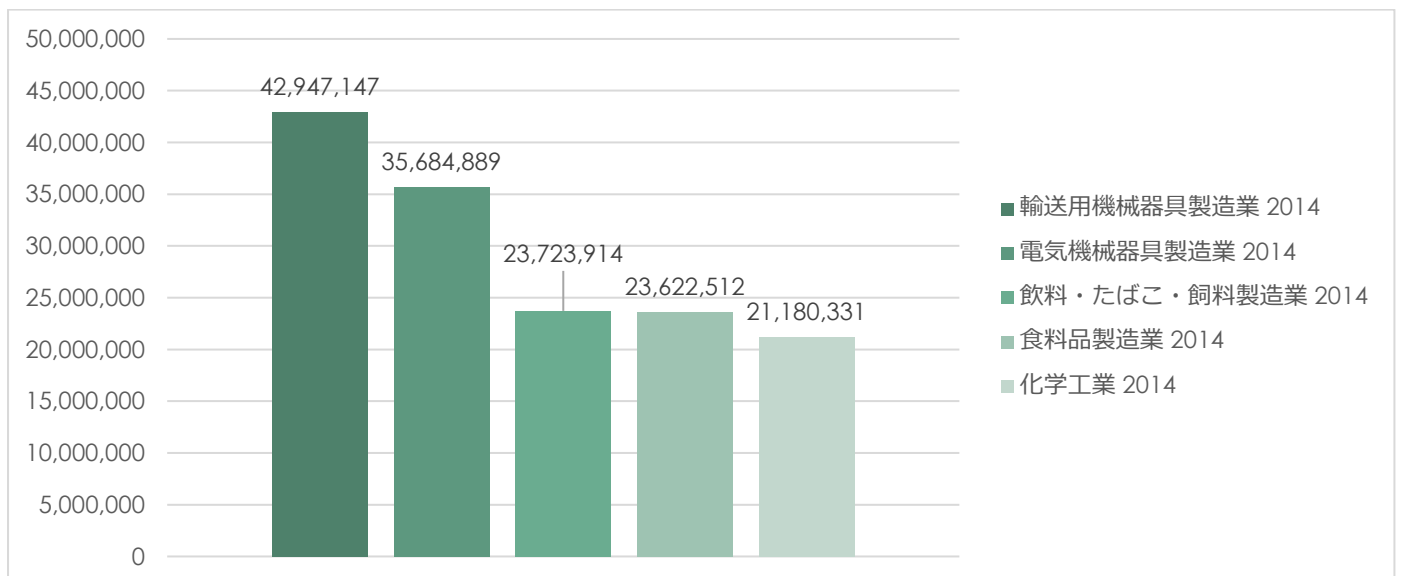
#### 『総評』

・付加価値額は、出荷高や従業員数と同様の業種が上位にランクインしており、出荷高とは相関関係があり、業界としての安定感があることを改めて表している。

・食料品製造業は 2 年間で 70 億円の増加、窯業・土石製品製造業は 132 億円の増加に成功した。もちろん出荷高も増加しているため、この 2 業種の業界動向や儲けの仕組みを分析し、他の業界へ転用する事は有用な選択肢であると考えられる。

図表：cf.栃木県\_粗付加価値額(2014 年)

単位：万円



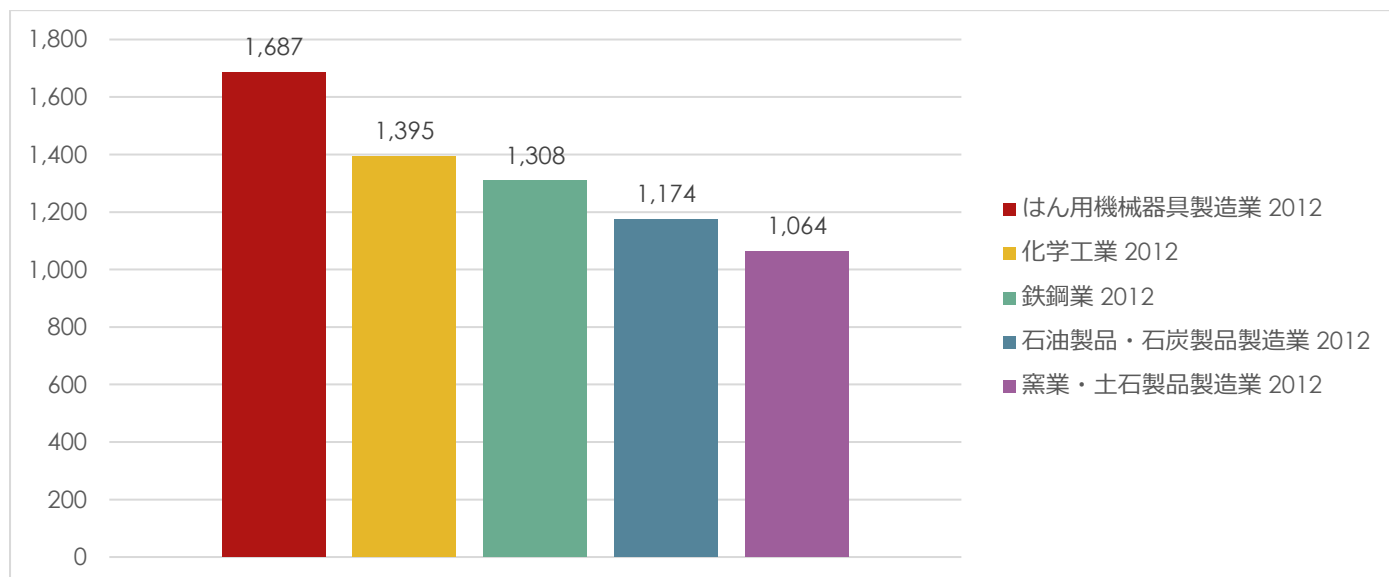
出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

### III-(2)-5.佐野市の1人あたりの工業粗付加価値額の推移

・2012 年は、はん用機械器具製造業(1687 万円)が最も高く、化学工業(1395 万円)、鉄鋼業(1308 万円)、石油製品・石炭製品製造業(1174 万円)、窯業・土石製品製造業(1064 万円)が続いている。

図表：佐野市\_1人あたりの粗付加価値額(2012 年)

単位：万円

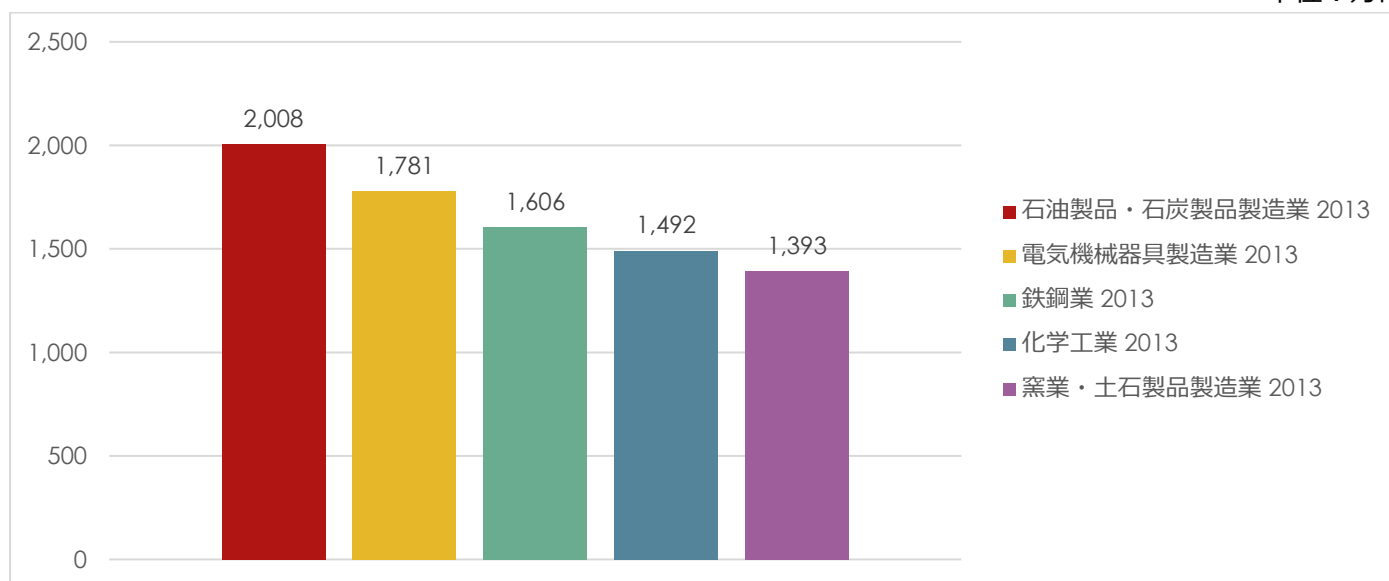


出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

・2013 年は、石油製品・石炭製品製造業(2008 万円)と電気機械器具製造業(1781 万円)が前年より約 900 万円増加し、1 位と 2 位にランクインした。また、窯業・土石製品製造業(1393 万円)も約 300 万円増加した。

図表：佐野市\_1人あたりの粗付加価値額(2013 年)

単位：万円

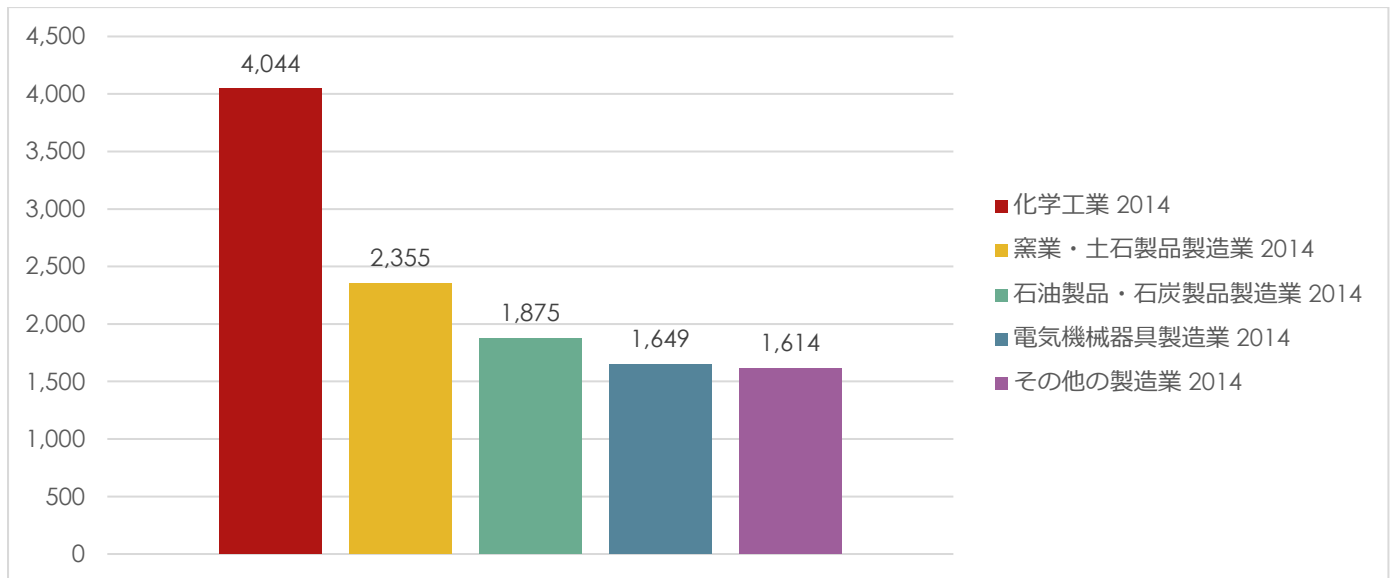


出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

・2014 年は、化学工業(4044 万円)が一気に 2500 万円ほど増加させ、2 位に大差をつけて 1 位となった。また、窯業・土石製品製造業(2355 万円)も 950 万円ほど増加させた。

図表：佐野市\_1 人あたりの粗付加価値額(2014 年)

単位：万円



出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

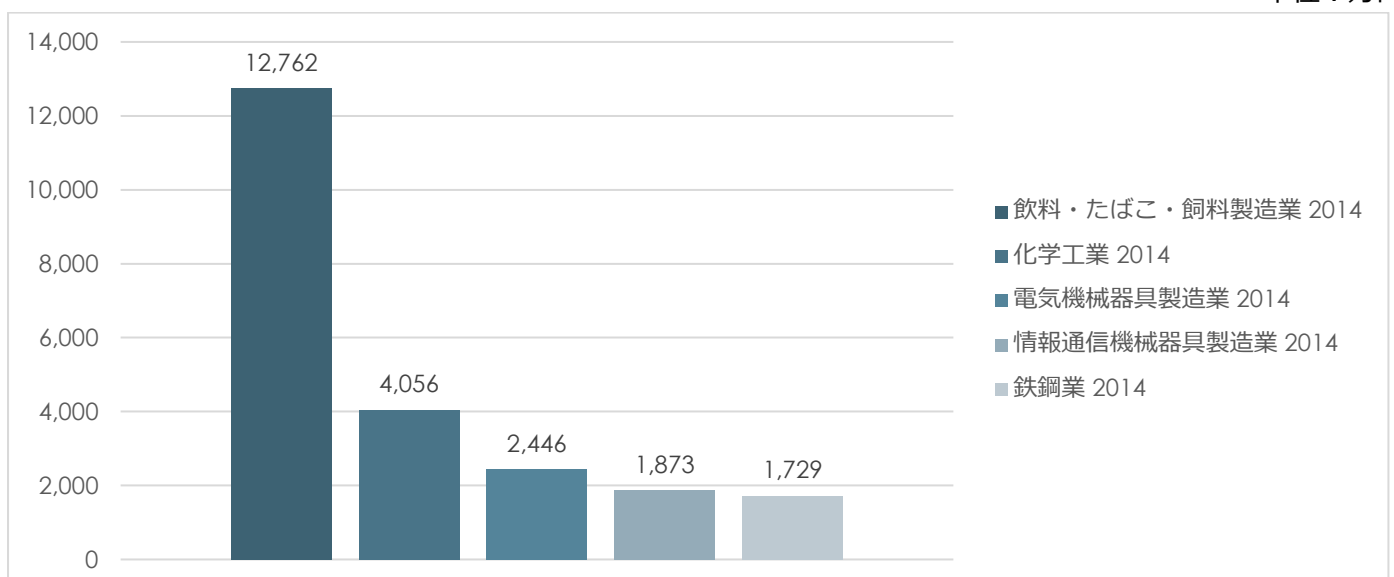
#### 『総評』

・2014 年の化学工業は前年度より 2500 万円も増加させたが、従業員は 219 人から 215 人に減っただけである。従業員を減らすことなく、原材料費を減らし、出荷高を大幅に増加させたことが、この結果に繋がっていると考えられ、他の業種のモデルケースになり得る。もちろん外部環境による一過性のものである可能性もある為、引き続き注意深く分析を続ける必要がある。

いっぽう、1 人あたりの給与支給額が下がり続けていたため、業績のよさを従業員に還元する方向へ舵を切ることが出来れば、市内の民間消費をより活発にすることが出来るため、そのような業績に連動した振興策も考えられる。

図表：cf. 栃木県\_1 人あたりの粗付加価値額(2014 年)

単位：万円



出典：経済産業省『工業統計調査』より筆者作成

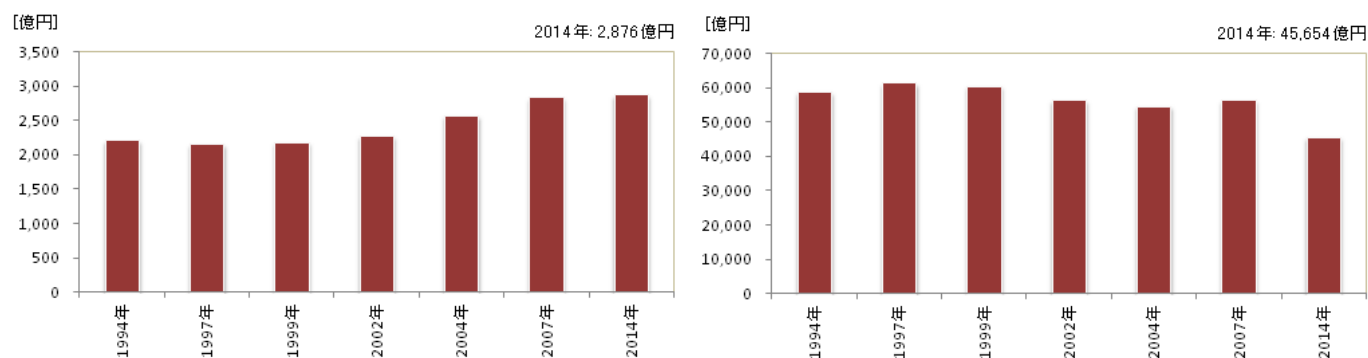
## IV. 佐野市の第3次産業等

### IV-(1).佐野市の商業動向

#### IV-(1)-1.佐野市の年間商業販売額の推移

・佐野市の2014年の商業の年間商品販売額は2876億円で、この15年間で順調に伸長している。対2007年度では、1.4%増加している。いっぽう栃木県は全体的に減少傾向である。対2007年度では19.2%も減少しているため、人口が減少している中、佐野市の商業は健闘しているといえる。

図表：佐野市[左]と栃木県[右]の商業年間販売額の推移

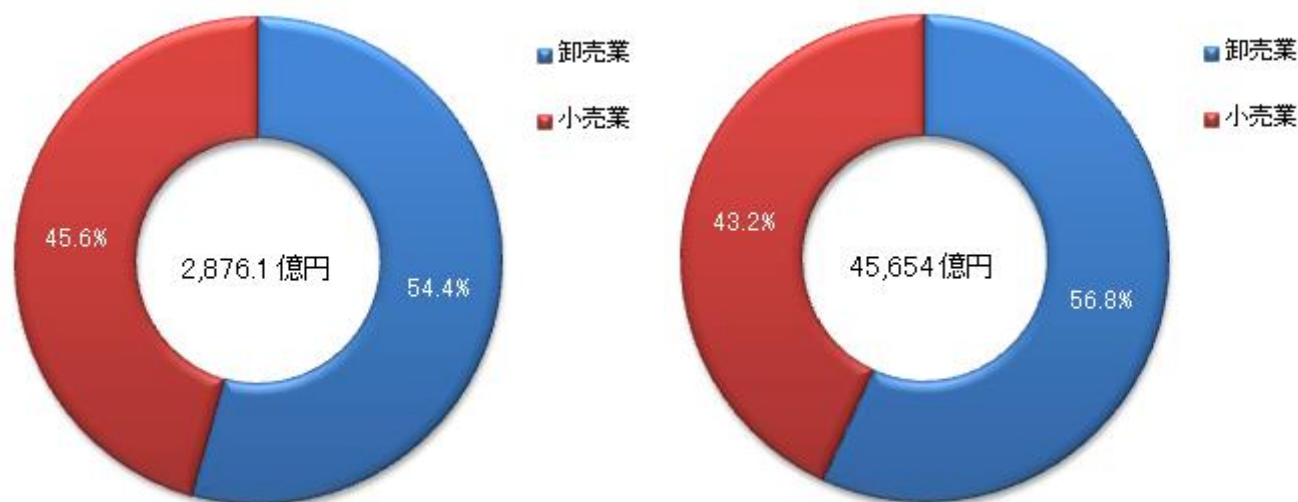


出典：GD Freak! <<http://jp.gdfreak.com/>> 2016/9/1

#### IV-(1)-2.佐野市の卸売業と小売業の割合

・佐野市の商業販売額の割合は、卸売業が約54%に対し、小売業が約46%である。栃木県では、57%：43%であるため、栃木県とほぼ同じ割合である。

図表：佐野市[左]と栃木県[右]の年間商業販売額に占める卸売業と小売業の割合

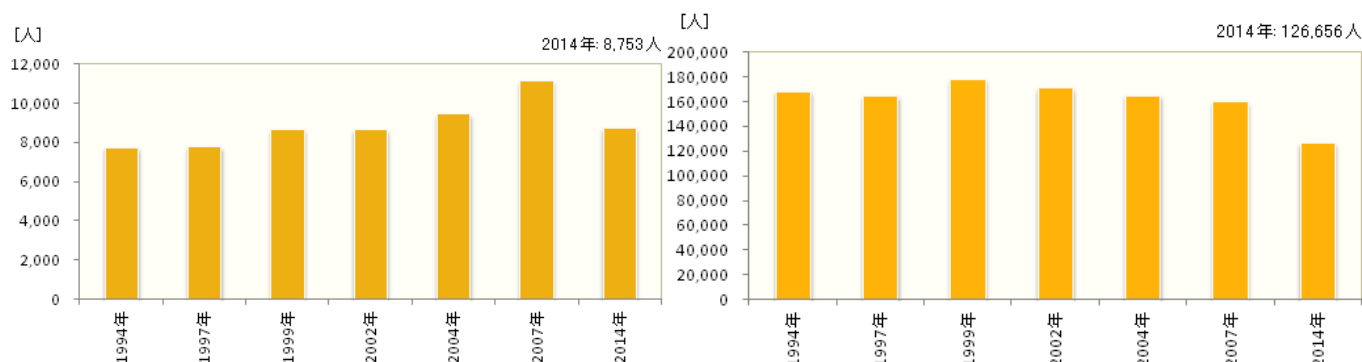


出典：GD Freak! <<http://jp.gdfreak.com/>> 2016/9/1

#### IV-(1)-3.佐野市の商業従業者数の推移

・2014 年の従業者数は 8,753 人で、2007 年と比べると、21.6%減少している。いっぽう栃木県の商業従業者数は 126,656 人で、2007 年と比べると 20.8%減少しているため、減少幅は佐野市の方が高くなっている。

図表：佐野市[左]と栃木県[右]の商業従業者数の推移

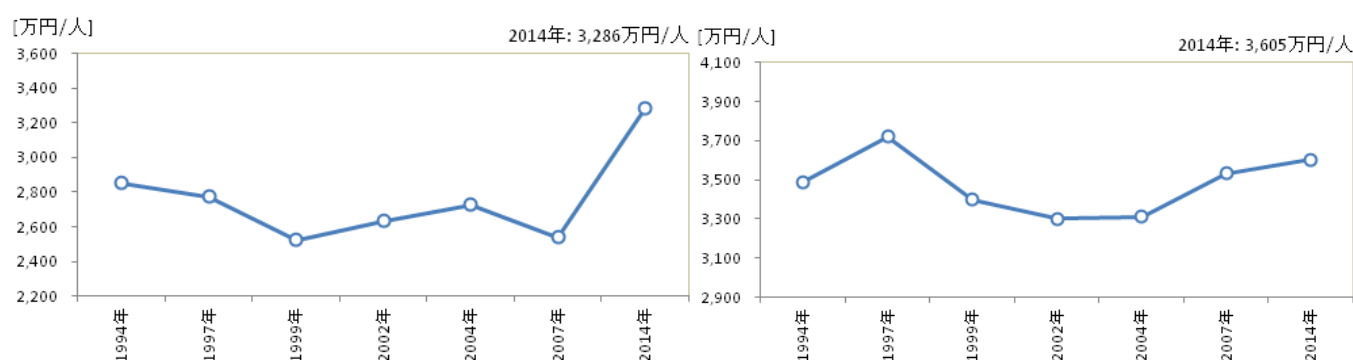


出典：GD Freak! <<http://jp.gdfreak.com/>> 2016/9/1

#### IV-(1)-4.佐野市の商業従業者 1 人当たり年間商品販売額の推移

・2014 年の従業者 1 人当たりの商品販売額は、1997 年以降で最も高く、32 百万円だった。2007 年度と比較しても、29%増である。いっぽう栃木県は、36 百万円と佐野市よりも高い水準であったが、2007 年度比は 2.0%増であったため、佐野市は今後も今までと同様の施策を行うことで、県平均を超えていけると考えられる。

図表：佐野市[左]と栃木県[右]の商業従業者一人当たり年間商品販売額の推移



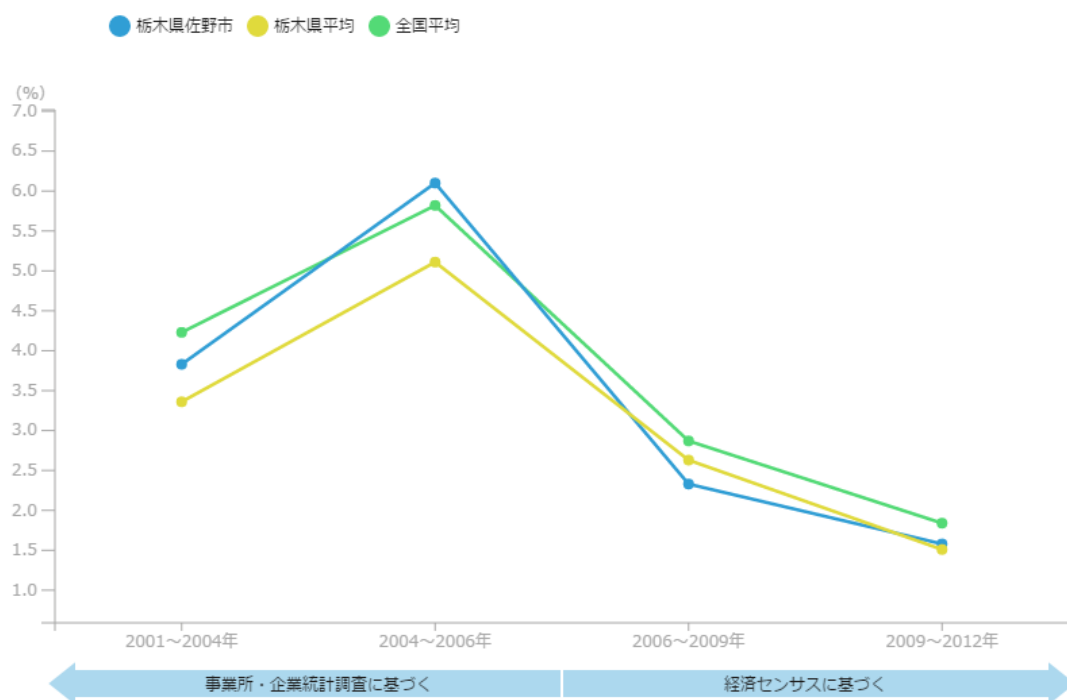
出典：GD Freak! <<http://jp.gdfreak.com/>> 2016/9/1

## IV-(2).佐野市のその他の指標

### IV-(2)-1.佐野市の創業比率と黒字赤字企業比率

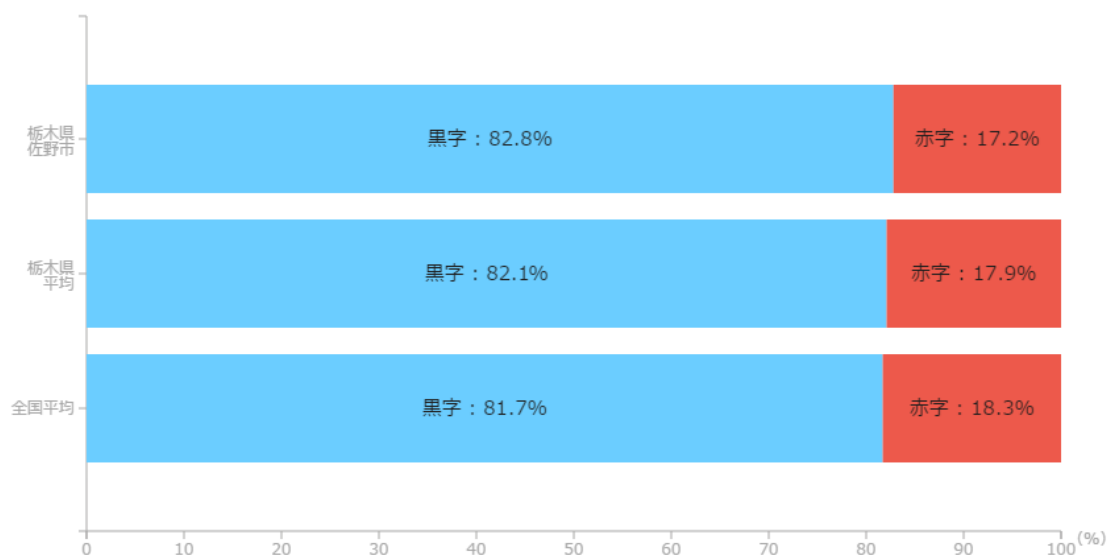
・2004～2006 年にかけて高かった創業比率が、近年は全国平均を下回るようになってしまった。いっぽうで、黒字企業は全国平均、栃木県よりもわずかに高い水準を維持している。このことから、堅実な企業経営を行う事業体が多いことが分かる。なお、今後は創業を支援するような取組みを行い、域内の経済活性化を促すような施策が求められる。

図表：創業比率



出典：経済産業省/内閣官房『RESAS』より筆者抜粋

図表：黒字赤字企業比率 2012 年



出典：経済産業省/内閣官房『RESAS』より筆者抜粋





V. Appendix(栃木県の情報)

V-(1).栃木県全体の情報

V-(1)-1.栃木県の主要指標

図表：製造品出荷額の第 1 位が栃木県の工業製品一覧

| 分類         | 製造品                         | 出荷額<br>(百万円) | 出荷額（全国）<br>(百万円) | 全国順位 | シェア<br>(%) | 年   |
|------------|-----------------------------|--------------|------------------|------|------------|-----|
| 木材・木製品     | 木質系プレハブ住宅                   | 4,261        | 7,795            | 1 位  | 54.7       | H25 |
| パルプ・紙・紙加工品 | 絶縁紙、絶縁テープ                   | 1,453        | 3,054            | 1 位  | 47.6       | H25 |
| プラスチック製品   | 硬質プラスチック発泡製品（厚板）（厚さ 3mm 以上） | 21,030       | 93,060           | 1 位  | 22.6       | H25 |
| 金属製品       | シャツタ                        | 19,673       | 94,742           | 1 位  | 20.8       | H25 |
| 生産用機械器具    | 半導体製造装置の部分品・取付具・附属品         | 39,315       | 337,340          | 1 位  | 11.7       | H25 |
| 業務用機械器具    | 工業用長さ計                      | 8,472        | 33,750           | 1 位  | 25.1       | H25 |
|            | 歯科用機械器具、同装置                 | 22,615       | 64,900           | 1 位  | 34.8       | H25 |
|            | カメラ用交換レンズ                   | 108,971      | 176,628          | 1 位  | 61.7       | H25 |
|            | 光学レンズ                       | 15,803       | 79,086           | 1 位  | 20.0       | H25 |
| その他の製品     | 万年筆・シャープペンシル部分品、ペン先、ペン軸     | 713          | 3,795            | 1 位  | 18.8       | H25 |

出典：経済産業省『平成 25 年工業統計調査』(とちぎの統計情報)

図表：栃木県の収穫量の全国順位が高い農産物一覧

| 品目        | 収穫量（トン） | 収穫量（全国）（トン） | 全国順位 | シェア（%） | 年   |
|-----------|---------|-------------|------|--------|-----|
| いちご       | 25,400  | 164,000     | 1 位  | 15.5   | H26 |
| 二条大麦      | 35,900  | 113,000     | 1 位  | 31.8   | H27 |
| かんぴょう     | 382     | 388         | 1 位  | 98.5   | H24 |
| 陸稲        | 709     | 2,700       | 2 位  | 26.3   | H27 |
| にら        | 11,000  | 61,400      | 2 位  | 17.9   | H26 |
| こんにゃくいも   | 1,790   | 61,300      | 2 位  | 2.9    | H27 |
| 青刈りとうもろこし | 237,200 | 4,823,000   | 2 位  | 4.9    | H27 |

|      |        |         |     |      |     |
|------|--------|---------|-----|------|-----|
| 日本なし | 20,700 | 247,300 | 3 位 | 8.4  | H27 |
| 六条大麦 | 5,480  | 52,700  | 4 位 | 10.4 | H27 |

出典：農林水産省『作物統計』『特定作物統計調査』『地域特産野菜生産状況』(とちぎの統計情報)

| 品目         | 栃木県     | 全国        | 全国順位 | シェア (%) | 年   |
|------------|---------|-----------|------|---------|-----|
| 乳用牛飼育頭数（頭） | 53,500  | 1,371,000 | 2 位  | 3.9     | H27 |
| 生乳生産量（トン）  | 317,150 | 7,334,264 | 2 位  | 4.3     | H26 |

資料：農林水産省畜産統計(とちぎの統計情報)

| 品目          | 出荷量（千本） | 出荷量（全国）（千本） | 全国順位 | シェア (%) | 年   |
|-------------|---------|-------------|------|---------|-----|
| スプレーぎく（切り花） | 21,800  | 241,700     | 3 位  | 9.0     | H26 |

資料：農林水産省平成 26 年産花き生産出荷統計(とちぎの統計情報)

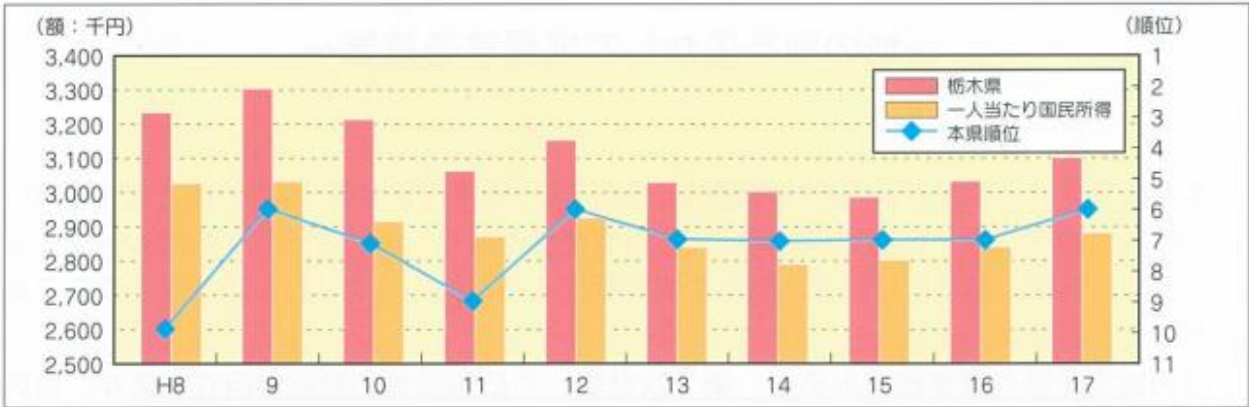
V-(1)-2.栃木の県民所得

図表：栃木県の主要指標

| 指 標 名 |            | 指標値          | 順位   | 全国             |
|-------|------------|--------------|------|----------------|
| 1     | 県民所得       | 6 兆 2,532 億円 | 15 位 | 367 兆 6,303 億円 |
| 2     | 一人当たり県民所得  | 3,101 千円     | 6 位  | 2,878 千円       |
| 3     | 労働生産性      | 6,078 千円     | 7 位  | 6,023 千円       |
| 4     | 労働生産性〔製造業〕 | 9,941 千円     | －    | 6,757 千円       |
| 5     | 就業者比率      | 50.8%        | 12 位 | 48.9%          |
| 6     | 県民分配率      | 100.4%       | 38 位 | 103.2%         |

出典：栃木県『とちぎの統計情報』

図表：一人当たりの県民所得



出典：栃木県『とちぎの統計情報』

図表：各要素上位県

|      | 一人当たり県民所得 |       | 労働生産性 |       | 就業者比率 |      | 県民分配率 |       |
|------|-----------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|
|      | 都道府県名     | 千円    | 都道府県名 | 千円    | 都道府県名 | %    | 都道府県名 | %     |
| 1位   | 東京都       | 4,778 | 東京都   | 8,495 | 東京都   | 65.2 | 埼玉県   | 138.6 |
| 2位   | 愛知県       | 3,524 | 滋賀県   | 6,698 | 愛知県   | 54.7 | 奈良県   | 135.6 |
| 3位   | 静岡県       | 3,344 | 愛知県   | 6,570 | 静岡県   | 53.9 | 千葉県   | 131.2 |
| 4位   | 滋賀県       | 3,275 | 大阪府   | 6,242 | 岩手県   | 53.5 | 神奈川県  | 128.9 |
| 5位   | 神奈川県      | 3,204 | 広島県   | 6,240 | 長野県   | 52.4 | 兵庫県   | 113.6 |
| 本県   | 6位        | 3,101 | 7位    | 6,078 | 12位   | 50.8 | 38位   | 100.4 |
| 全国平均 | —         | 2,878 | —     | 6,023 | —     | 48.9 | —     | 103.2 |

※一人当たり県民所得の全国平均値は、一人当たり国民所得の額を掲載している。

出典：栃木県『とちぎの統計情報』

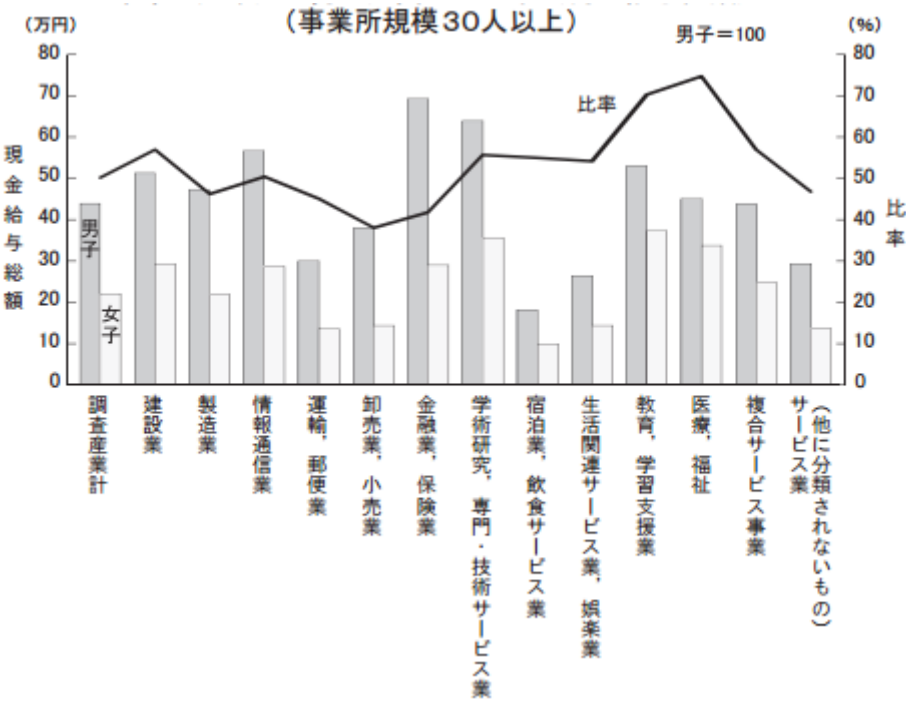
図表：産業別労働生産性

|             | 構成比(%) | 本県(a)  | 全国(b)  | a/b  |
|-------------|--------|--------|--------|------|
| 農 林 水 産 業   | 1.9    | 1,632  | 1,618  | 1.01 |
| 鉱 業         | 0.2    | 10,181 | 5,700  | 1.79 |
| 製 造 業       | 39.4   | 9,941  | 6,757  | 1.47 |
| 建 設 業       | 5.7    | 4,238  | 4,353  | 0.97 |
| 電気・ガス・水道業   | 1.4    | 7,572  | 12,646 | 0.60 |
| 卸 売 ・ 小 売 業 | 10.4   | 4,357  | 5,228  | 0.83 |
| 金 融 ・ 保 険 業 | 5.2    | 17,293 | 18,054 | 0.96 |
| 運 輸 ・ 通 信 業 | 3.9    | 4,254  | 6,538  | 0.65 |
| サ ー ビ ス 業   | 17.9   | 3,883  | 3,740  | 1.04 |
| 政 府 等       | 9.3    | 6,357  | 8,518  | 0.75 |

※構成比は、県内純生産による。不動産業は、県民経済計算の概念による特別な推計を行っているため除く。

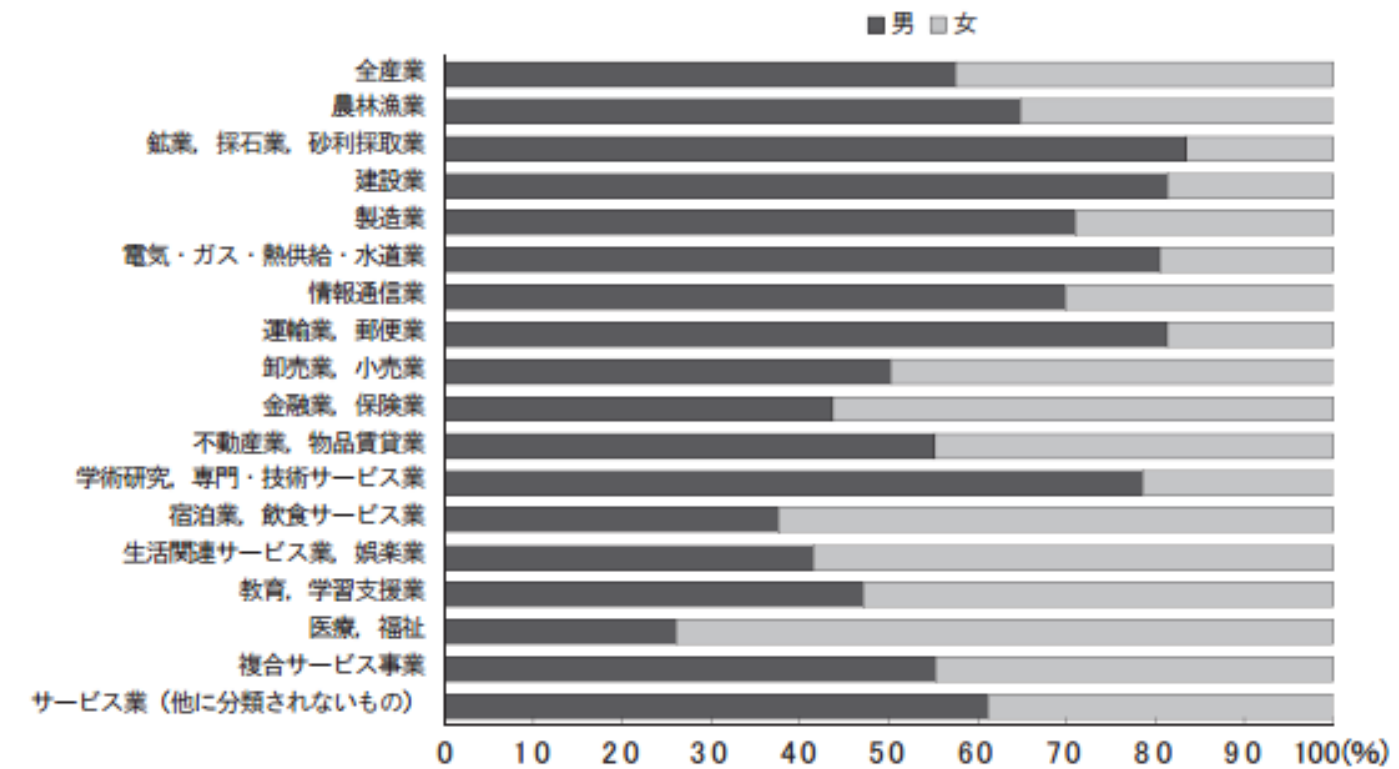
出典：栃木県『とちぎの統計情報』

図表：産業別男女別賃金と比率



出典：栃木県『とちぎの指標：経済と労働』

図表：産業別大分類別従業者の男女比



出典：栃木県『とちぎの指標：経済と労働』

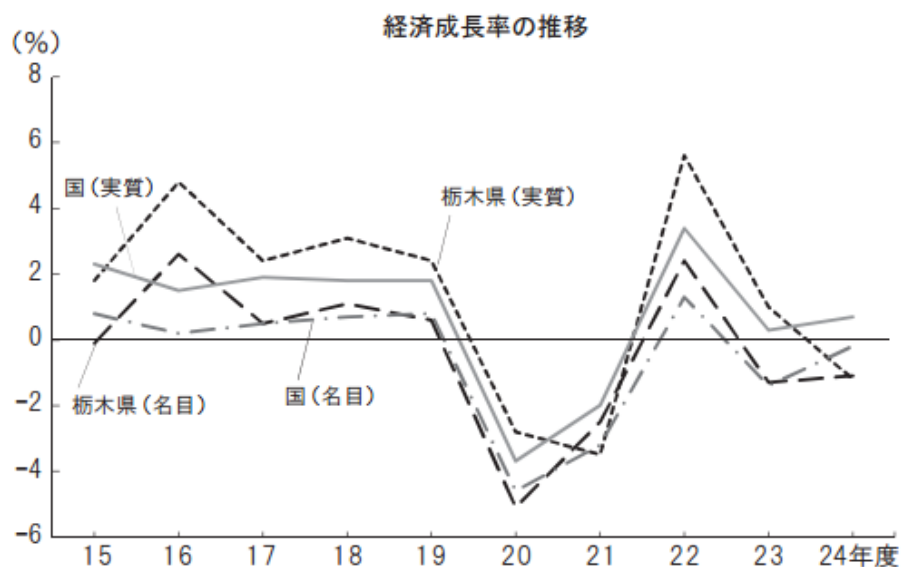
V-(1)-3. 栃木の経済状況

図表：県民経済生産の概要

| 区 分 |           | 単位 | 実数        |           | 対前年度増加率(%) |      |
|-----|-----------|----|-----------|-----------|------------|------|
|     |           |    | 24年度      | 25年度      | 24年度       | 25年度 |
| 栃木県 | 県内総生産(名目) | 億円 | 77,271    | 82,322    | ▲ 1.3      | 6.5  |
|     | 県内総生産(実質) | 億円 | 85,573    | 91,022    | ▲ 1.4      | 6.4  |
|     | 県民所得      | 億円 | 59,751    | 64,632    | ▲ 0.3      | 8.2  |
|     | 一人当たり県民所得 | 千円 | 3,000     | 3,255     | 0.1        | 8.5  |
| 国   | 国内総生産(名目) | 億円 | 4,744,749 | 4,831,103 | 0.1        | 1.8  |
|     | 国内総生産(実質) | 億円 | 5,196,318 | 5,305,915 | 1.0        | 2.1  |
|     | 国民所得      | 億円 | 3,519,578 | 3,620,550 | 0.7        | 2.9  |
|     | 一人当たり国民所得 | 千円 | 2,761     | 2,845     | 0.9        | 3.0  |

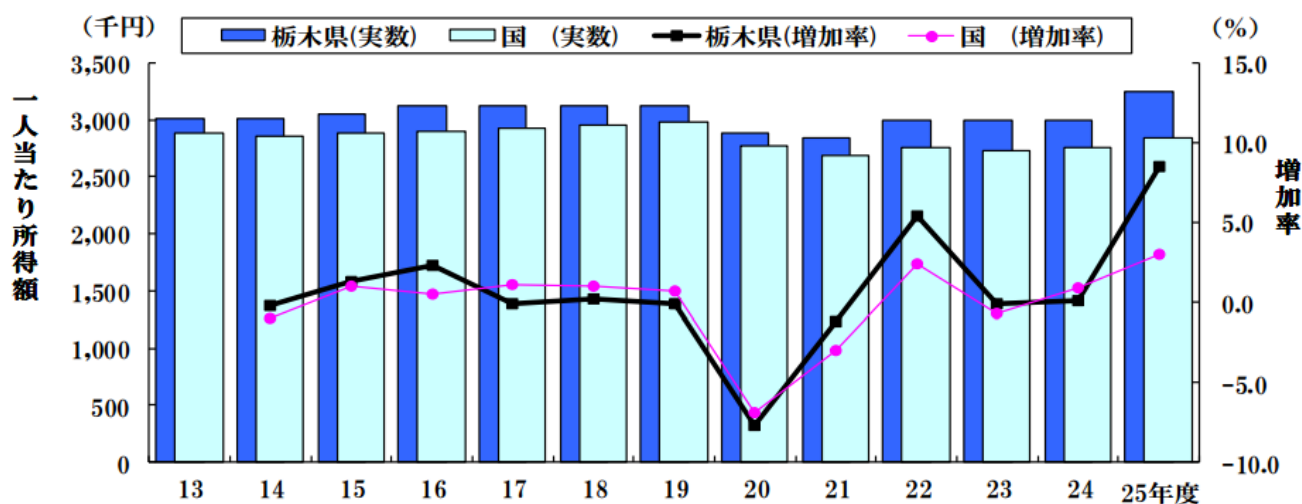
出典：栃木県『県民経済生産』

図表：経済成長率の推移



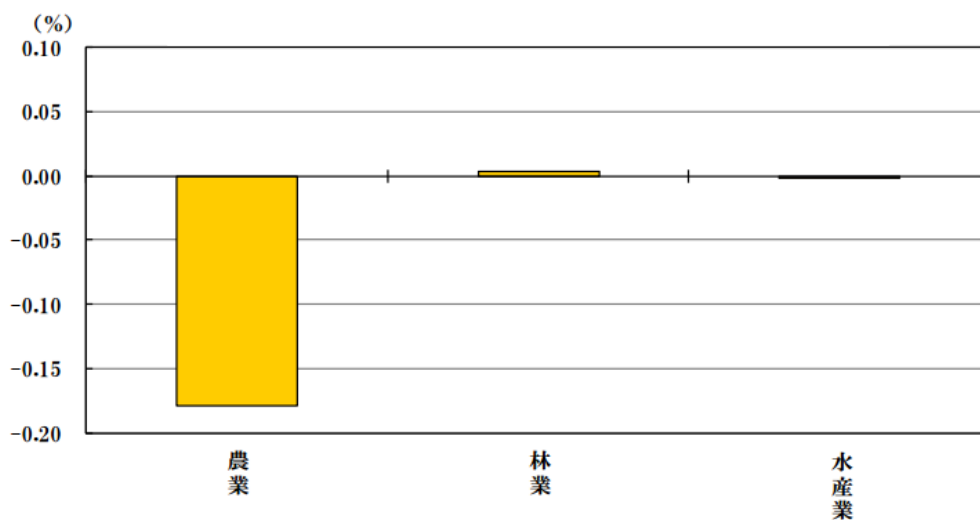
出典：栃木県『とちぎの指標：経済と労働』

図表：1人あたりの県民所得の推移



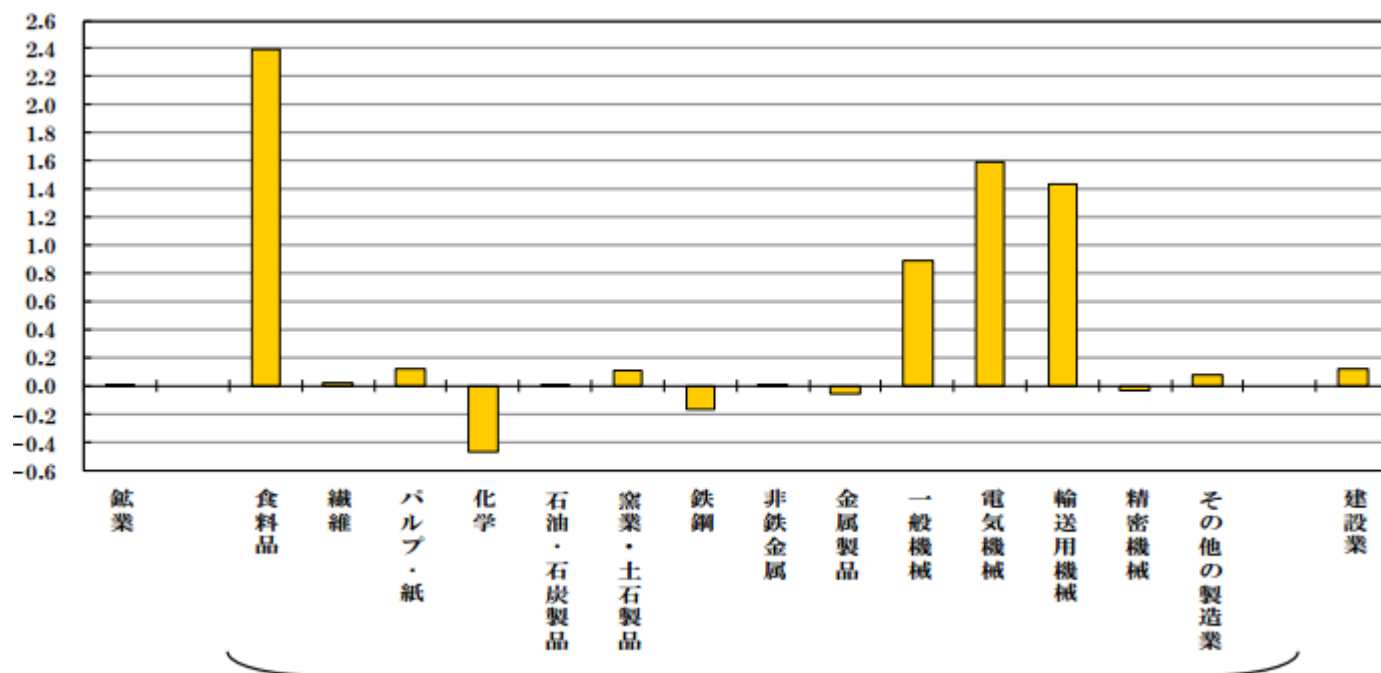
出典：栃木県『県民経済生産』

図表：1次産業の県内総生産



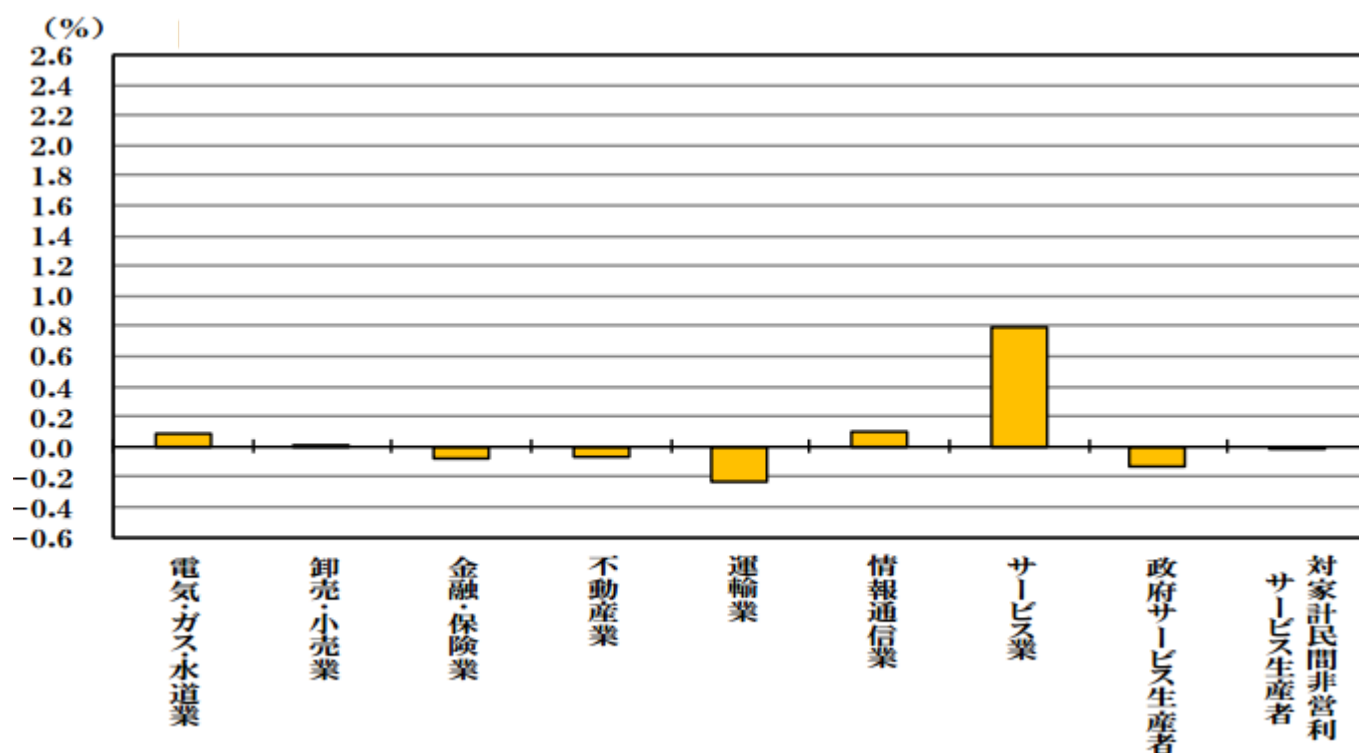
出典：栃木県『県民経済生産』

図表：2次産業の県内総生産



出典：栃木県『県民経済生産』

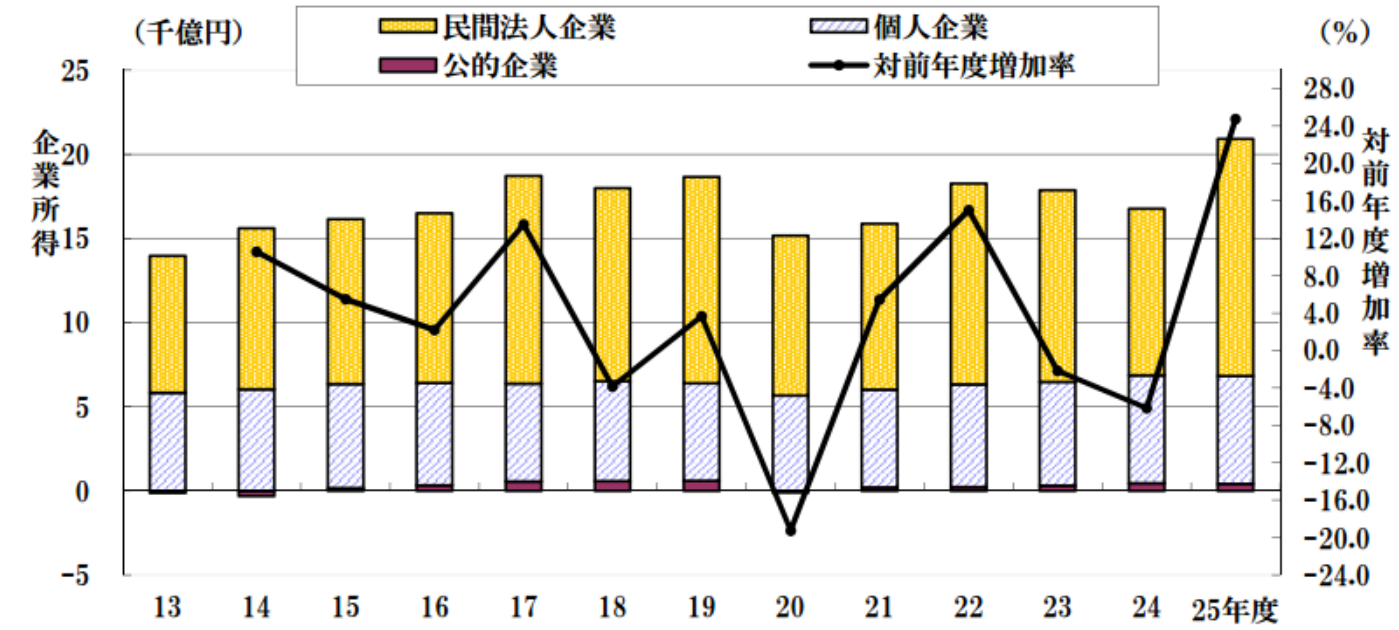
図表：3次産業の県内総生産



出典：栃木県『県民経済生産』



図表：県内企業の所得の推移



出典：栃木県『県民経済生産』

V-(1)-4. 栃木の市町村民経済計算

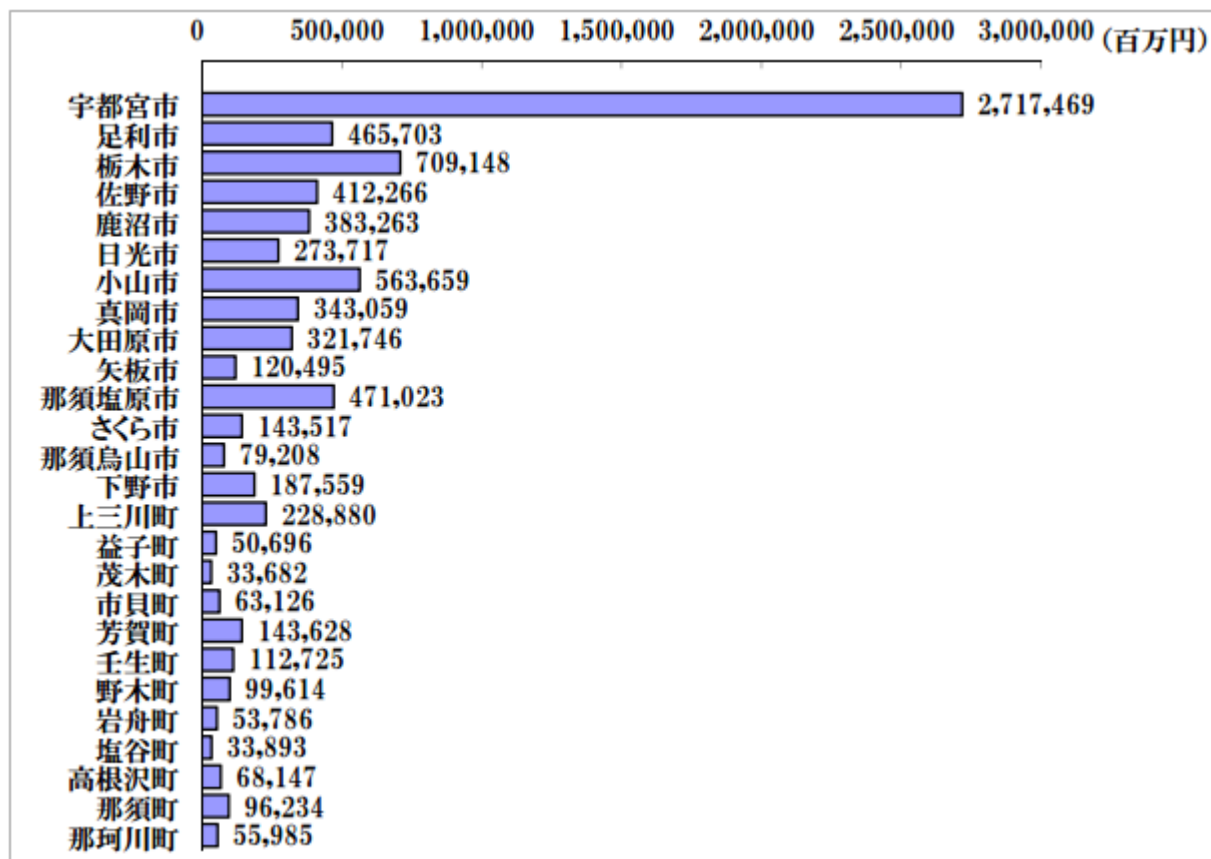
図表：市町村内装生産額(名目) 対前年度比 構成比

| 市町村   | 市町村内総生産額<br>(名目) |           |         | 対前年度比<br>(経済成長率・名目) |       | 構成比   |       |
|-------|------------------|-----------|---------|---------------------|-------|-------|-------|
|       | 24年度             | 25年度      | 増減      | 24年度                | 25年度  | 24年度  | 25年度  |
|       |                  |           |         |                     |       |       |       |
| 栃木県   | 7,727,105        | 8,232,227 | 505,122 | ▲ 1.3               | 6.5   | 100.0 | 100.0 |
| 宇都宮市  | 2,482,312        | 2,717,469 | 235,157 | ▲ 2.3               | 9.5   | 32.1  | 33.0  |
| 足利市   | 466,988          | 465,703   | ▲ 1,285 | 1.2                 | ▲ 0.3 | 6.0   | 5.7   |
| 栃木市   | 658,253          | 709,148   | 50,895  | 3.3                 | 7.7   | 8.5   | 8.6   |
| 佐野市   | 408,400          | 412,266   | 3,866   | ▲ 3.9               | 0.9   | 5.3   | 5.0   |
| 鹿沼市   | 348,392          | 383,263   | 34,871  | ▲ 2.7               | 10.0  | 4.5   | 4.7   |
| 日光市   | 268,228          | 273,717   | 5,489   | ▲ 1.0               | 2.0   | 3.5   | 3.3   |
| 小山市   | 564,379          | 563,659   | ▲ 720   | ▲ 7.4               | ▲ 0.1 | 7.3   | 6.8   |
| 真岡市   | 326,215          | 343,059   | 16,844  | 3.6                 | 5.2   | 4.2   | 4.2   |
| 大田原市  | 307,134          | 321,746   | 14,612  | ▲ 0.4               | 4.8   | 4.0   | 3.9   |
| 矢板市   | 116,661          | 120,495   | 3,834   | ▲ 5.8               | 3.3   | 1.5   | 1.5   |
| 那須塩原市 | 465,569          | 471,023   | 5,454   | 9.1                 | 1.2   | 6.0   | 5.7   |
| さくら市  | 144,606          | 143,517   | ▲ 1,088 | 1.9                 | ▲ 0.8 | 1.9   | 1.7   |
| 那須烏山市 | 81,406           | 79,208    | ▲ 2,198 | ▲ 3.3               | ▲ 2.7 | 1.1   | 1.0   |
| 下野市   | 179,445          | 187,559   | 8,114   | 4.2                 | 4.5   | 2.3   | 2.3   |
| 上三川町  | 144,441          | 228,880   | 84,439  | ▲ 24.8              | 58.5  | 1.9   | 2.8   |
| 益子町   | 51,830           | 50,696    | ▲ 1,134 | 4.7                 | ▲ 2.2 | 0.7   | 0.6   |
| 茂木町   | 33,061           | 33,682    | 621     | ▲ 1.3               | 1.9   | 0.4   | 0.4   |
| 市貝町   | 56,589           | 63,126    | 6,537   | 23.6                | 11.6  | 0.7   | 0.8   |
| 芳賀町   | 118,003          | 143,628   | 25,625  | ▲ 3.7               | 21.7  | 1.5   | 1.7   |
| 壬生町   | 114,656          | 112,725   | ▲ 1,930 | ▲ 0.0               | ▲ 1.7 | 1.5   | 1.4   |
| 野木町   | 92,162           | 99,614    | 7,451   | 6.3                 | 8.1   | 1.2   | 1.2   |
| 岩舟町   | 51,978           | 53,786    | 1,808   | 4.3                 | 3.5   | 0.7   | 0.7   |
| 塩谷町   | 29,411           | 33,893    | 4,481   | ▲ 7.8               | 15.2  | 0.4   | 0.4   |
| 高根沢町  | 66,962           | 68,147    | 1,184   | ▲ 3.8               | 1.8   | 0.9   | 0.8   |
| 那須町   | 93,551           | 96,234    | 2,683   | ▲ 2.4               | 2.9   | 1.2   | 1.2   |
| 那珂川町  | 56,473           | 55,985    | ▲ 489   | ▲ 5.7               | ▲ 0.9 | 0.7   | 0.7   |

出典：栃木県『平成 25 年度 とちぎの市町村民経済計算(概要)』

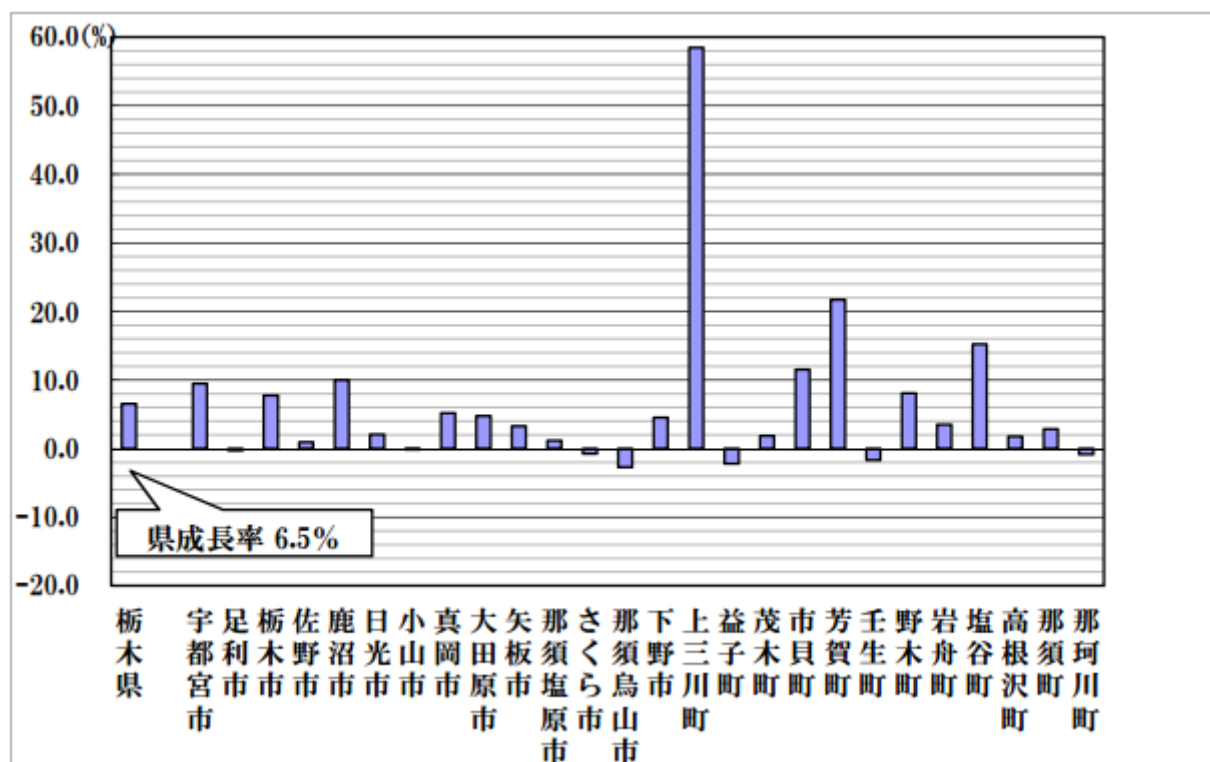


図表：市町村内総生産額



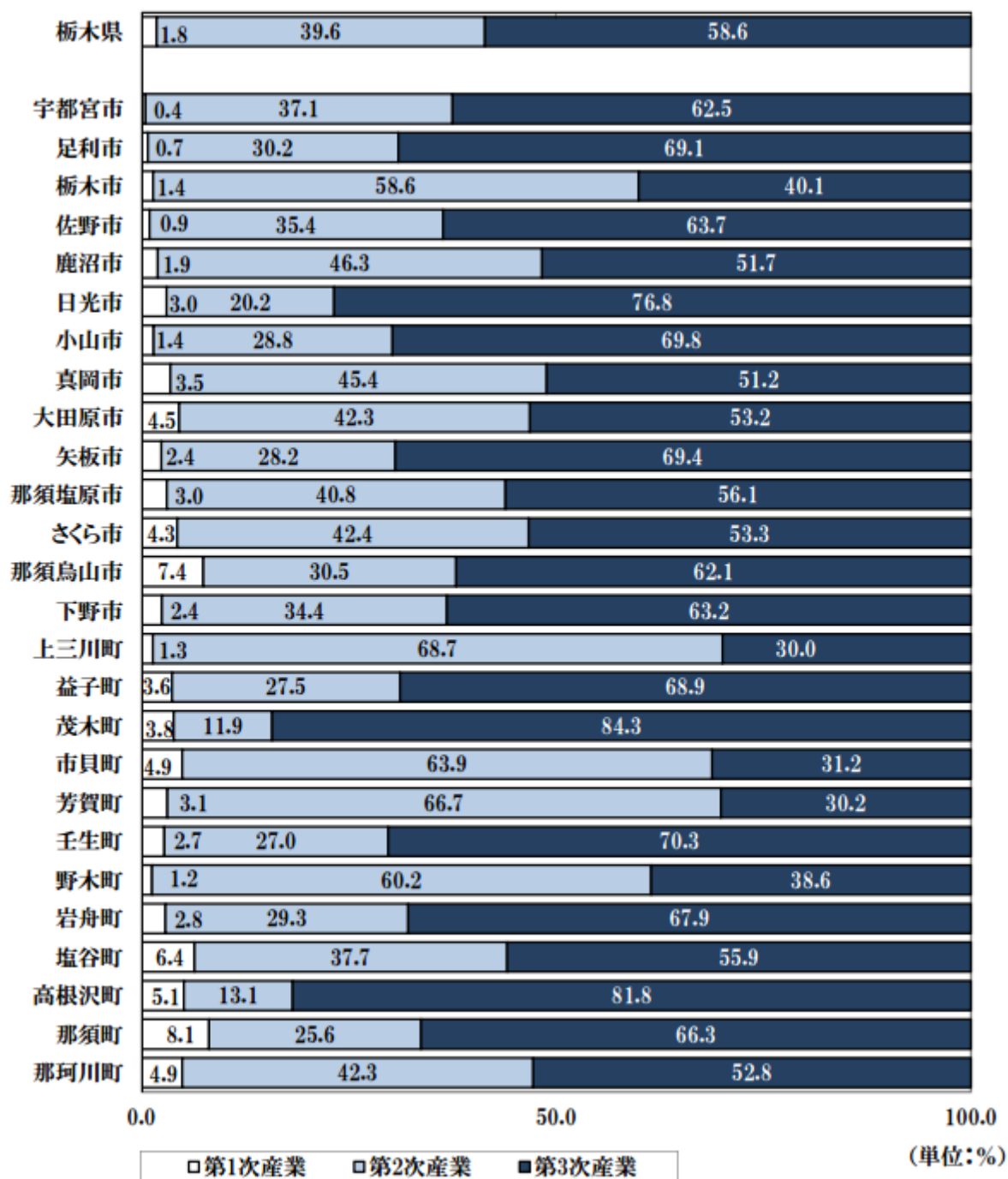
出典：栃木県『平成 25 年度 とちぎの市町村民経済計算(概要)』

図表：経済成長率(対前年度比)



出典：栃木県『平成 25 年度 とちぎの市町村民経済計算(概要)』

図表：市町村別産業構成



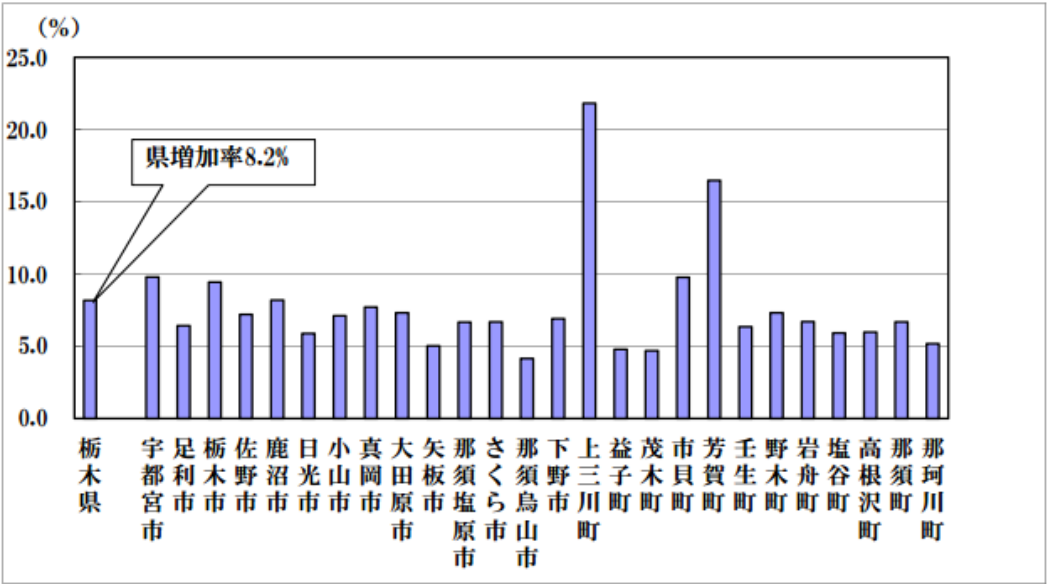
出典：栃木県『平成 25 年度 とちぎの市町村民経済計算(概要)』

図表：市町村民所得額 対前年度比 構成比

| 市町村     | 市町村民所得額   |           |         | 対前年度比 |      | 構 成 比 |       |
|---------|-----------|-----------|---------|-------|------|-------|-------|
|         | 24年度      | 25年度      | 増 減     | 24年度  | 25年度 | 24年度  | 25年度  |
|         |           |           |         |       |      |       |       |
| 栃 木 県   | 5,975,074 | 6,463,154 | 488,080 | ▲ 0.3 | 8.2  | 100.0 | 100.0 |
| 宇 都 宮 市 | 1,709,596 | 1,876,795 | 167,199 | ▲ 0.5 | 9.8  | 28.6  | 29.0  |
| 足 利 市   | 416,876   | 443,652   | 26,776  | ▲ 0.1 | 6.4  | 7.0   | 6.9   |
| 栃 木 市   | 429,905   | 470,432   | 40,527  | ▲ 0.1 | 9.4  | 7.2   | 7.3   |
| 佐 野 市   | 338,228   | 362,595   | 24,367  | ▲ 0.9 | 7.2  | 5.7   | 5.6   |
| 鹿 沼 市   | 291,228   | 315,085   | 23,856  | ▲ 0.3 | 8.2  | 4.9   | 4.9   |
| 日 光 市   | 238,285   | 252,285   | 14,000  | ▲ 0.4 | 5.9  | 4.0   | 3.9   |
| 小 山 市   | 492,330   | 527,356   | 35,025  | ▲ 0.5 | 7.1  | 8.2   | 8.2   |
| 真 岡 市   | 239,036   | 257,424   | 18,388  | 0.3   | 7.7  | 4.0   | 4.0   |
| 大 田 原 市 | 218,308   | 234,255   | 15,947  | 0.0   | 7.3  | 3.7   | 3.6   |
| 矢 板 市   | 93,850    | 98,553    | 4,703   | ▲ 3.0 | 5.0  | 1.6   | 1.5   |
| 那須塩原市   | 349,670   | 372,963   | 23,293  | 1.4   | 6.7  | 5.9   | 5.8   |
| さくら市    | 127,034   | 135,515   | 8,481   | 0.6   | 6.7  | 2.1   | 2.1   |
| 那須烏山市   | 75,543    | 78,679    | 3,136   | ▲ 1.1 | 4.2  | 1.3   | 1.2   |
| 下 野 市   | 186,429   | 199,279   | 12,851  | 1.5   | 6.9  | 3.1   | 3.1   |
| 上 三 川 町 | 99,333    | 120,999   | 21,666  | ▲ 8.0 | 21.8 | 1.7   | 1.9   |
| 益 子 町   | 62,741    | 65,735    | 2,994   | 1.9   | 4.8  | 1.1   | 1.0   |
| 茂 木 町   | 35,512    | 37,174    | 1,662   | ▲ 0.8 | 4.7  | 0.6   | 0.6   |
| 市 貝 町   | 38,446    | 42,204    | 3,758   | 3.9   | 9.8  | 0.6   | 0.7   |
| 芳 賀 町   | 54,558    | 63,547    | 8,990   | ▲ 3.1 | 16.5 | 0.9   | 1.0   |
| 壬 生 町   | 112,053   | 119,155   | 7,102   | 1.4   | 6.3  | 1.9   | 1.8   |
| 野 木 町   | 77,593    | 83,266    | 5,672   | ▲ 0.3 | 7.3  | 1.3   | 1.3   |
| 岩 舟 町   | 49,981    | 53,327    | 3,346   | 0.8   | 6.7  | 0.8   | 0.8   |
| 塩 谷 町   | 31,873    | 33,760    | 1,887   | ▲ 1.0 | 5.9  | 0.5   | 0.5   |
| 高 根 沢 町 | 89,892    | 95,263    | 5,370   | 1.1   | 6.0  | 1.5   | 1.5   |
| 那 須 町   | 69,511    | 74,154    | 4,643   | 0.4   | 6.7  | 1.2   | 1.1   |
| 那 珂 川 町 | 47,263    | 49,702    | 2,439   | ▲ 1.5 | 5.2  | 0.8   | 0.8   |

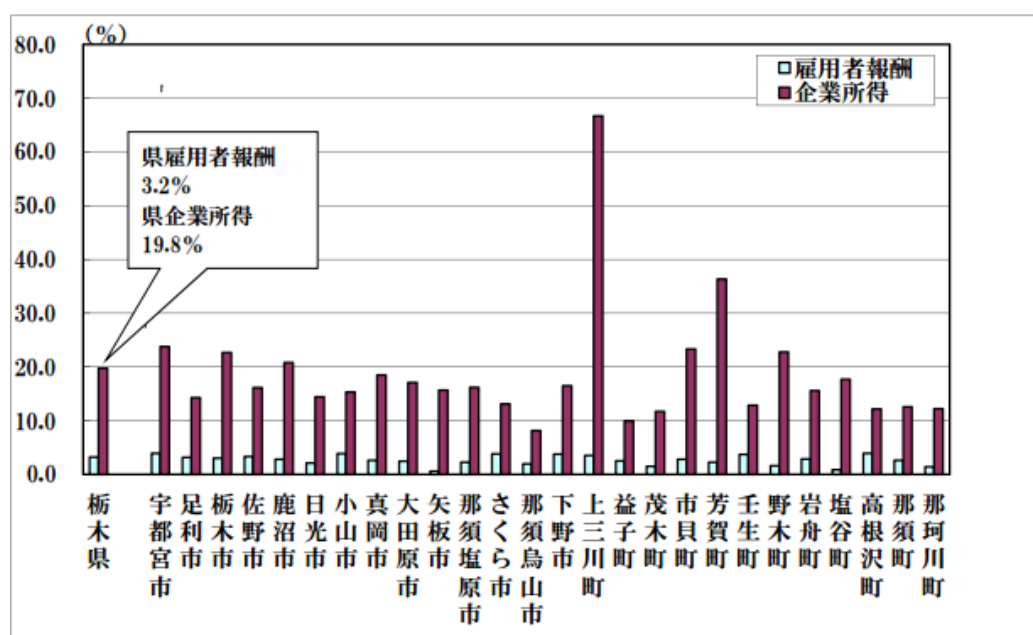
出典：栃木県『平成 25 年度 とちぎの市町村民経済計算(概要)』

図表：市町村民所得対前年度比



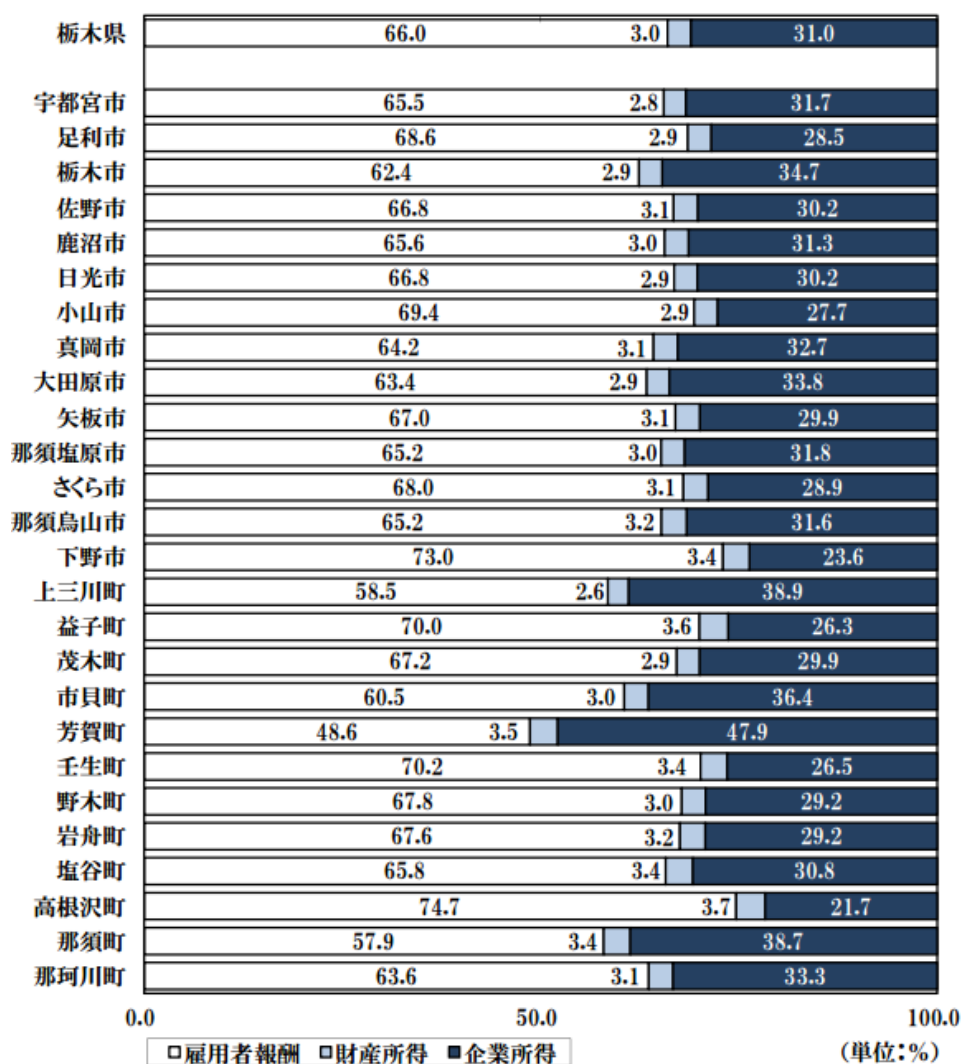
出典：栃木県『平成 25 年度 とちぎの市町村民経済計算(概要)』

図表：雇用者報酬・企業所得の対前年度比



出典：栃木県『平成 25 年度 とちぎの市町村民経済計算(概要)』

図表：所得の構成



出典：栃木県『平成 25 年度 とちぎの市町村民経済計算(概要)』

【作成/監修】

〒324-0054

栃木県大田原市若松町 505-1 柴田若松コーポ 103 号

株式会社ネオクラシック

中小企業診断士 柴田 幸紀